

／＼トラック1「アイドル奏のご奉仕セックス」

／＼環境音 撮影スタジオの音

／＼SE シャッターを切る音（複数）

／＼奏・正面遠くで話します

「OKですか？ はい！

お疲れさまでしたー」

／＼奏・正面遠くで話します

「撮影していただいて

ありがとうございます！」

／＼すこし間を開けて

／＼SE プロデューサーまで移動する足音

／＼奏・正面近くへ移動しながら話します

「プロデューサーさん

撮影してもらいましたー

水着姿可愛く取れてましたかね？」

／＼奏・正面近くで話します

「これでも頑張ったんですよー？」

／＼奏・正面近くで話します

（少し色っぽく）

「こんな風に 胸を強調したり…

足を… すらっと伸ばしてみたりー」

／＼奏・正面近くで話します

「プロデューサーさん…

ちゃんと見てくれましたか？」

／＼奏・正面近くで話します

「すぐく… よかった… ですか？」

／＼奏・正面近くで話します

「えへへ よかったあー

…つて あ…」

／＼奏・正面近くで話します

「あ…あの…プロデューサーさん？

ところでこのあとお時間ありますか…？」

／＼少し間を開けて

／＼奏・正面近くで話します

「大丈夫ですか？」

／＼奏・正面近くで話します

「あの もし… 興奮しちゃったのなら…

し…しますか？」

／＼奏・正面近くで話します

「え？ いや…その…

お…大きく なってるみたいですし…」

／＼奏・正面近くで話します

(演技 苦笑いしながら)

「え…なにが…つて…その…ほら…」

／＼SE 近寄る足音

／＼奏・右耳元近くへ移動しながら

囁きます

「んう…プロデューサーさんの…

お お…おちんちん」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「その…すっごく…」

お おつきくなつちやつてますよね？」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「奏でよければ…処理…しますか？」

//SE 股間を撫でる布音

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「んう…ほ ほら もう…

こんなに苦しそう…」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「もしかして…これって

奏の水着撮影見てたから…ですか？」

／＼そうだと言われ照れる奏

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「ん！ ああ… そですか…あはあ…

その…この水着 可愛いですけど…

ちよつと露出が多いですもんね」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「でも そうなんですネ…」

奏の水着姿で…

こ 興奮してくれた…んですネ

う…うれしい…」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

(演技 混乱して)

「あ！ いえ！ じゃなくて！

こ こんなにおっきいままじゃ  
次のお仕事いけないですよね？ はは…」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「プロデューサーさんのためなら…

奏 がんばりますよ？

プロデューサーさんのためなら性欲処理  
をするのも全然嫌じゃないです！」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「だって…プロデューサーさんが

こんなに可愛い水着を

着れるようにしてくれたり

歌ったり…踊ったり…

奏をきらきらとしたステージに

上げれるようにしてくれたんですから」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「奏はプロデューサーさんのためなら

なんでもしてあげたいんですよ？」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「あ…そ それとも…

その…奏にされるの

…嫌です…かね？ えへへ」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

(演技 少し辛そうに)

「静葉にされるほうが…よかったり…なんて」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「私より 静葉のほうが、

クールでおとなしめで

可愛いですもんね…」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「あ で でもっ！

プロデューサーさんにはっ

色々してあげたいんですっ」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「ここまでこれたのだって…

ステージに上がれるように

なったのだって…

ずっと プロデューサーさんが

一緒に 頑張ってくれたから…

だからっ」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「プロデューサーさんのしたいこと…

させてください」

／＼びっくりしただけだと答える男性

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「えっ？ びっくりしただけ？

んはあ…なあんだ よかった」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「じゃ…しても？」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「えへへ…それじゃあ…いいんですよね？

奏がしちやつても…」

// 奏・右耳元近くで囁きます

「はい全然かまいませんよ！」

それじゃ…奏が責任をもつて」

//SE 左耳元へ移動する際の布音

//SE 抱き付く布音

// 奏・左耳元近くへ移動しながら

声を出さずに囁きます

「プロデューサーさんのおちんちんを  
気持ちよくしますね？」

//SE 離れる布音

//SE 正面近くへ移動する際の布音

// 奏・正面近くへ移動しながら話します

「んふふー」

// 奏・正面近くで話します

「じゃプロデューサーさん？ そこ…

その隠れられるところの

ソファに仰向けになってください」

//SE ソファへ移動する際の足音

// 奏・右側遠くへ移動しながら話します

「ややー…こちらく」

//SE 男性が近寄る足音

// 奏・右側近くへ移動しながら話します

「はい…どうぞ？ 横になってください？」

//SE ソファーに仰向けになる布擦れ音

//奏・右耳元へ移動しながら囁きます

「では…んっ…しょ…(移動)」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んはぁ…ここなら

誰も気にしませんから…

思いつき…」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「気持ちよくなってください？」

んふふ…奏 頑張りますね？」

//SE 正面近くへ移動する際の布音

//奏・正面近くへ移動しながら囁きます

「では…んしょ…(移動)」

//奏・正面近くで囁きます

「それじゃ お…おちんちん…

だしちやいますね」

//SE パンツを脱がせる音

//SE ベルトを取る音

//SE ズボンを脱がす音

//奏・正面近くで囁きます

「んっ…しょ…(脱がせる)」

／＼奏・正面近くで囁きます

「うはぁ…お おっきい…」

こ こんなになっちゃってたんだ…」

／＼奏・正面近くで囁きます

「ズボンの上からでもわかってましたけど

直接見ると おおきいですね…

プロデューサーさんの お おちんちん」

／＼奏・正面近くで囁きます

「はぁぁ… はぁ んっ じゃ じゃぁ…」

／SE 抱き付く際の布音

／＼奏・右耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「抱き付きながら…んっ(抱き付く)

おちんちん…触っちゃいますね？」

／SE ペニスを握る粘液音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「あ…あつい…それに…すっごい…

固くて…どきどき…します…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「はぁ…はぁ…それじゃあ 失礼して…

手でさせていただきます…」

／SE セリフに合わせ

ゆっくりとした手コキ粘着音



／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んっ んっ んはぁ

こ こうして… 手で触って…

んっ ふっ ふっ あ… んう」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「ん…すっごい…硬くて…

それに…もう…が 我慢汁も…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「うはぁ…んう すごい

ぬちゅぬちゅしちやつてる…

プロデューサーさん…

こ こんなに興奮してたんですか…？

えへへ ちよつと 嬉しい…です」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「もつと 気持ちよくしてあげますね？

プロデューサーさん…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んっ んう はっ はっ ふっ ふっ

んっ んんう んう…はぁ はぁ」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んう あー びくびくしてる…

この…しこしこ

気持ちいいですかプロデューサーさん？

おちんちんを…しこしこ ぬちゅぬちゅ

ぐちゅぐちゅ しゅっしゅ…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「あっ ちよっとびくって

跳ねましたね？

んう…こ ここがいいんですか？

は…はい…じゃ…こうして…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「カ리를… ぬりぬり ぐりぐりして…

んっ んはぁ はっ はっ んう ふう」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「これ…どうですか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「そ それとも…

亀頭を…ぐりぐり ぐりぐり…て

するのがいいですか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「それとも…こうやって…んっ

手のひらで包んで…

ぬるぬる ぐりぐりぐり…

って…撫でちゃうのは…どうですか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「それで…竿を掴んで…しこしこ…って

んっ はぁ はぁ

これも…気持ちいいですか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふふ…どうですか？」

プロデューサーさん…？

どれが一番気持ちいいですか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「亀頭ですか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「カリの所ですか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「それとも…こうやって…  
しこしこされる…竿かな？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んふふ…もープロデューサーさん？  
んふー全部嬉しそうにしてちゃ  
わからないですよー  
えへへへ…プロデューサーさん可愛い…」

／SE ペニスが跳ねる粘液音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「はぁ んっ …あはぁ  
プロデューサーさん？ おちんちんまた  
大っきくなっちゃいましたよ？  
なら… こ こうして…  
もっと興奮させちやおつかなあ…とか」

／SE 水着をはだけさせる布擦れ音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ…んはぁ(脱ぐ)  
う…あ…あの プロデューサーさん？  
お おっぱい  
水着から出しちゃいましたよ？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「見えますか？ 奏のおっぱい…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「あ…うはあ…は 恥ずかしいですけど…  
プロデューサーさんが… 望むなら…  
ん…おっぱい…好きにして  
いいですよ？  
見ても… その… さ 触っても…」

／＼SE 胸を揉む肌音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んんっ！ あ…んう  
プ プロデューサーさん…んっ…  
はあ…も い いきなりい… あはあ…  
ん…も もうっ お返しですよ…」

／＼SE セリフに合わせ

少し激しく手こきする粘液音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ んっ ふっ ふっ んう  
我慢汁で とろとろの亀頭とカリを…  
い いじめちゃいますからね？  
んっ ふっ」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「はあ はあ こ こうして  
両手で包むようにして…  
全体を… んっ んっ  
ぐちゅぐちゅ…って」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「はっ はぁ はぁ ふっ

さ 竿も 玉たまも… ぜえんぶ…

奏の手で包んじゃいますよ？

ほらぁ くにくに しこしこつてえ」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んっ んっ ふっ んう

はぁ はぁ ふっ…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「お おちんちんが

ぜんぶ 奏の手の中に…

んっ プロデューサーさん？

もつと…んっ

もつと…か 感じて いいんですよ？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んっ んっ ふっ ふっ んっ んっ

もつともつと…

奏の エッチなお手で…

か 感じちゃってください？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んっ んっ んっ んうはぁ…

な、なんか…こうやって…手で

プロデューサーさんを慰めてると…

奏も 興奮してきちゃった…かも…です」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んう… だ だってえ…

プロデューサーさん…

すつごく え…エッチな顔してるし…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んっ あ…んう

ふーっ…ふーっ…

か 奏の胸を… エッチな触り方で

触ってくるんです…もん」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「そんな状態で… 好きな人の…

お おちんちん

しこしこしてたら… 誰だって…

エッチな子になっちゃいますよ…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「はっ はっ こんなにおっきなおちんちん

…しこしこしながら…

あ んっ んっ んっ…

胸も見られて… エッチな顔でえ…

み 見られて…

はあ んっ ああ… あ、あの…」

／SE 手コキ粘着音 停止

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「はあ…はあ…はあ

そ、その… プロデューサーさん？

奏の中… おちんちん…

入りたいですか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「エッチな水着で おっぱいを弄られながら  
おちんちんしこしこして

もうぐちよぐちよになってる

奏のおマンコ…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「プロデューサーさんの

おちんちんほしくて

とろとろなんです…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「はっ はっ

いですか？ んっ はあ

んっ も もうう…奏…我慢できなっ」

／＼SE 騎乗位の体勢へ移動する際の布音

／＼奏・正面近くへ移動しながら囁きます

(男性に乗る)

「はっ！ はっ！

プロデューサーさん…」

／＼SE 水着をほだけさせる布擦れ音

／＼奏・正面近くで囁きます

「んっ 水着をずらして… んっ はあ…」

／＼奏・正面近くで囁きます

「奏…の お おまんこお…」

こ こんなになっちゃってるんですよ？

はあ はあ ふう はあ

プ プロデューサーさんが…

エッチだからあ…」

／＼奏・正面近くで囁きます

「どうですか？」

奏のえっちなおまんこ… 見えますか？  
すっごくとろとろなんです…

もう エッチな事しか

考えられないんです…」

／＼奏・正面近くで囁きます

「これだけ濡れてれば…おちんちん  
いれちゃっても大丈夫…です…よね？」

／＼奏・正面近くで囁きます

「も、もう… したくて仕方ないんです…  
おちんちん 食べちゃいますね？」

／＼奏・正面近くで囁きます

「はい…そうです…セックスです」

／＼奏・正面近くで囁きます

「え？ それはダメ？ ですか？」

／＼奏・正面近くで囁きます

(演技 恥ずかしそうに)

「んう な…

あの…奏の中に入れたく…ないですか？」

／＼奏・正面近くで囁きます

「えへへ…いいんですよ？」

奏は…プロデューサーさんのためなら  
なんでもしてあげますから…」



//SE 左耳元までまで移動する布擦れ音

／＼奏・左耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「んっ…(抱き付く)それに…

プロデューサーさんと…

もしかしたら

えっちできちやうかもって…

今日…ずっと…お 思っていましたからあ」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「おまんことろにしていたんです…

ずうつとエッチな事

考えながら仕事して…

プロデューサーさんのおちんちん…

ずう…つと… 見てたんですよ？」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「だから… ご褒美… ほしい…です」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「えへへ… だから…このまま…

しちやいませんか？」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「プロデューサーさんのおちんちんで…

奏も気持ちよくしてください…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「ぐちよぐちよのおマンコ汁たらしてる…

エッチなアイドルまんこに…

プロデューサーさんのおちんちんで…

きゅって絞めてください…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んふう はい…それじゃあ

この勃起したえっちなおちんちん

ぐちよぐちよアイドルおまんこに

じゅぷぷって…いれちゃいますね」

／＼SE ペニスをあてがう肌音

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んんっ はぁ んっ くう… あぁ…

ふ ふとすぎ… ますう…

んっ も、もうっ…

入り口で… 気持ちよく… んんっ！」

／＼SE ペニスを徐々に挿入していく

粘液音

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「お 奥まで… 入れない… と…

はぁ はぁ

んっ！ んんんっ！」

//SE ペニスを奥まで挿入する音

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「あう！ んあ …はあ はあ…

入ったあ…

根元までえ… 子宮までえ…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「これが…プロデューサーさんの…

おちんちんの感触…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「すごく 大きくてえ… びくびくしてて…

あったかくて… 気持ち…いいです…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「中… はいつてるだけでえ…

すごく 満たされちゃう…

すごく… 好きです…

プロデューサーさん…♪」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「…えっ？ ち 違いますよっ べつに

えっちな事が好きとかじゃなくてっ

こ こういう事ばかり

好きなんじゃないくてっ…

…その プロデューサーさんだから…

だけど 好きって…

その あの…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「そ　それより…　んんっ

プロデューサーさんは

気持ちいいですか？　はあ　んっ

奏の…　んっ

はあ　おまんこの中…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「もう　ずっととろとろだったからあ…

うねうねして　熱いでしょ？

はあ　くあ　んんっ　ますます…

大きくなってるう…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「感じて…　くれてるん　です、ね…

はあ　はあ…

でも、　このままじゃお互い…

ダメですよね？

はあ　はあ…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「じゃ？　いいですか？　動きますよ…」

//SE セリフに合わせペニスを  
ゆっくり挿出する粘液音

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んっ はぁ んんっ！ す、すごい…

こ、こんなに きつきつなんてえ…

んぁ はぁ んはぁ

あ…おつき すぎますよお…」

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「もういつかい… んんっ

は 入ったり んっ でたりい

んぁ んんっ ふう はぁ あんっ」

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「き きもち いいよお…っ！

こんなに… 感じるなんてえ…」

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「あんんっ… はぁ んっ んはぁ…！

ま まだこんなにゆっくりなのに…

ああ… 気持ちいいです…」

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「はぁ んっ！ んっ！

…はぁあ す、すごいよお…

感じちゃ… んんっ！ んうう！

はぁ はぁ…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「奏 アイドルなのに…」

んっ んっ

エッチな女の子になってるう…

あんっ あっ！ んあっ

はあ… んっ んんっ」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「き 気持ちいいよお…」

すごっ きもちっ いです…

プロデューサーさん

もつと… もつとお…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「あんっ んはあっ… はあ

はあ… んっ はああっ

んはあ…す すこし…

馴染んで きてう んっ

はあ んっ んんっ はあっ」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んんっ き 亀頭があ…っ

先っちよっ 先っちよっ

はあ ああああっ 奥 こっん こっん

ってえ ううんっ ひいあっ

奥の方っ あっ 奥 奥までえ…

んっ 届いて あんっ

ああ んっ！ んんんっ」

//SE 挿入音停止

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んはあ…はあ はあ…

あ、あの… プロデューサーさん…

奏…もつと もつと…

プロデューサーさんのこと

感じたいです はあ んっ…

いい…ですよね？」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「腰… はあ んっ

もつとはやくしても…い…い…い…ですか？」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「そしたら… とまらなく

なっちゃうかも…ですけど…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「いっ ですよね？ 奏…

も…我慢…できないです…」

//SE セリフに合わせ少し激しく  
ペニスを挿出する粘液音

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んっ んっ んんんっ！」

ひやあ んんっ んふあ ふああっ！

はうあ…

ひう ふ ふああっ！ んあっ」

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「プ プロデューサーさん？

奏のおまんこ はあ んっ

ど どう…ですか？

はあ んんっ ふう ふあ…

…気持ちいい… ですか？

ああ んんっ んんう…」

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「奏は ん んっ！ きもち いい です…

はあっ んんっ！

中でえ… プロデューサーさんのがあ…

ずぼずぼしてえ…

ぐちゅぐちゅのなかあ…

かき回してるのお…これ すきい…

はあ んっあっ はあっ！」



／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「プロデューサーさん はあ んっあ へへ

お顔… すごい…トロンて

はあん…して ますよ？

えへへ… 可愛い んっ ふあ

んんっ！」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「はあ はあ んふう

プロデューサーさん…

可愛いです ああ んっ

きつと んあ 奏も…

エッチな はあ んあ 顔…

してるんだろ？なあ…

はあ はあ… んっ」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「プロデューサーさんと… エッチ はあ

んっ してる、はっあっ してるう…

んだもん…」

／＼SE セリフに合わせペニスを激しく

挿出する粘液音

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んんっ！？ きゅ きゅうにっ

ふあ んっ！ だ だめです… よお

んは いまあ つきあげ んっ

られ、たらあ… んん はあ！ んっ

こ こええ…出ちやうう…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「はあっ んっ んあ ふっ！

ひあ！ お おつきいよお…

あっ んっ！

ひあ！？ ま またなかでえ…

強くう…っ！ んっ」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んっ！ んっ！ はっ！

は、はげしっ ふっ！

んはあ んんっ ふっ ひう

すすごっ んんんっ！」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「プロ…プロデューサーさんっ？

はあん んちゅ…

ちゅー… はあ んっ

したい…です…ちゅー ちゅーう！」

／SE キスの位置まで移動する布擦れ音

／＼奏・正面近くへ移動しながら

声を出さずに囁きます

//SE キスの際の肌音

／／奏・正面近くで声を出さずに囁きます

「はあむ…んちゅ はああつ

んあ んんんっ んちゅ ちゅるる

ちゅ ちゅる はあ くちゅ ちゅく

くちゅる はあつ

んんっ ひや… んんっ」

／／奏・正面近くへ移動しながら

声を出さずに囁きます

「せつくしゅしながらあ…

キスウ…するのお

すきい… んはあつ

んちゅ ちゅるるっ んんっ！

んちゅ くちゅ んはあ あつ あんっ

んんんっくくちゅ」

／／奏・左耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

／／奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「プロデューサーさん んんっ すきっ

はっ ふっ んんっ もっと…

ひ ひきそ…っ

イキそう…ですっ！」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「でる？　でますか？　はっ　あ

いいですよ？　気持ちよく…　あんっ！

思いつきり…っ

奏の中で　あああっ　んんっ！

気持ちよくなってください」

／＼SE　セリフに合わせペニスをさらに

激しく挿出する粘液音

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「あっ　あっ　んああっ

イクッ　イっちゃ　いっちゃいます

プロ　デューサー　さんの

お　おちんちん　精液でっ

射精でっ！　イっ　いっちゃっ」

／＼SE　射精するために激しく挿出する  
粘液音

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んっ　んっ　んっ！　はあ　んっんっ

んっ　あっ　あっ　んっ　んっ！

んっ　んっ！」

//SE 射精時に腰を突き入れる挿入音

//SE 射精音

//SE 精液が結合部から零れる粘液音

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んんっー!」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が結合部から零れる粘液音

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んんう…んぐう…」

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んはぁ…はぁ! はーっ

はーっ はーっ はーっ はーっ」

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「ふー…ふー…く くくく

すごおい…精液…出てます…」

//奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「プロデューサーさんの…こいのお…

いっぱい…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んう…プ…プロデューサーさん？  
き 気持ちよかったですか？」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んはあ…よかったです…」

／＼奏・左側さらに近くで

声を出さずに囁きます

「んう…それじゃ 名残惜しいですけど…  
おちんちん 抜きますね？」

／＼SE ペニスを抜く粘着音

／＼奏・正面近くへ移動しながら囁きます  
「んっ…くう(引き抜く)」

／＼SE 結合部から精液が零れる粘液音

／＼奏・正面近くで囁きます

「すごいです…プロデューサーさん…  
精液…こんなに、いっぱい…零れて…  
んう…は 恥ずかしいです…」

／＼奏・正面近くで囁きます

「プロデューサーさん？  
気持ち…よかったですか？」

／＼奏・正面近くで囁きます

「んふう…はい  
奏も…すごい…気持ちよかったです…」

／＼奏・正面近くで囁きます

(まだ息を少し切らせながら演技)

「あの…もしよかったら

撮影でもしムラムラしちゃったら…」

／＼SE 左耳元に近づく布擦れ音

／＼奏・左耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「また…えっちしちやいますか？」

／＼奏・左耳元へ声を出さずに囁きます

「はい…

楽しみにしていますね…

プロデューサーさん…」

／＼フェードアウト

〓トラック2「アイドル静葉のご奉仕セックス」

〓環境音 撮影スタジオの音

〓SE シャッターを切る音（複数）

〓静葉・右側遠くで話します

「はい お疲れさまです

これで 大丈夫ですか？」

〓静葉・右側遠くで話します

「はい ありがとうございます」

〓すこし間を開けて

〓SE プロデューサーまで移動する足音

〓静葉・正面近くへ移動しながら

話します

「ふんふーん♪（歩いて来る）

あ…プ プロデューサー…

お疲れさまです

今日の撮影は これで大丈夫みたいです」

〓静葉・正面近くで話します

「いえ…静葉はいつも通り問題ありません」

〓静葉・正面近くで話します

「まあ…少し…水着が過激で…

ちよつと恥ずかしかったですけれど…

こ これも仕事なので…」



／＼静葉・正面近くで話します

「あの…ど　どうですか？

プロデューサー？

静葉のこの水着？」

／＼静葉・正面近くで話します

「綺麗…　ですか？　そ…そうですね

あ　ありがとうございます…　ございます…

ふう　ふふっ　嬉しいです」

／＼静葉・正面近くで話します

「え？　あ…いや…

な　なんでも…ないです」

／＼静葉・正面近くで話します

／＼少し声の調子を抑え

「で…プロデューサー…

すこし　お聞きたいことが

あるんですけど…」

／＼SE　右耳元へ移動する際の布音

／＼静葉・右耳元近くへ移動しながら

小声で囁きます

「あの…奏と　その…しましたか？」

／＼静葉・右耳元近くで小声で囁きます

「何？　って…その…性交渉の事です

それ自体は…

確かにスキヤンダルですが　まあ

奏との仲ですから　黙認しますけれど…」

／＼静葉・右耳元近くで小声で囁きます  
「で ど どうなんですか？  
したんですか？ 奏と」

／＼静葉・右耳元近くで小声で囁きます  
「しかも…その  
な…な中出し…したって…」

／＼静葉・右耳元近くで小声で囁きます  
「誰がって… 奏が…  
いっていましたよ…」

／SE 静葉 正面近くへ移動する布音

／＼静葉・正面近くへ移動しながら  
話します

「プロデューサー…  
奏はアイドルなんですよ？  
それに静葉と同じグループなんです…」

／＼静葉・正面近くで話します  
「決して他言しませんが…  
その…あ…あまり そういうのは…  
よくないと思います」

／＼静葉・正面近くで話します  
「プロデューサーとの恋というだけでも  
売り出し中のアイドルには禁物なのに…」

／＼静葉・正面近くで囁きます  
「その… 性交渉で…  
な 中出しまで… なんて…」

／＼静葉・正面近くで囁きます

「とは言っても んっ

プ プロデューサーも：

男性なわけで： 奏みたいな

かわいい女の子と接していれば

そういう気持ちになるのも分かります：

だから…」

／＼SE 右耳元へ移動する際の布音

／＼静葉・右耳元へ移動しながら囁きます

「もし…どうしても

そういう事をしたいなら…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「静葉で：処理してもらっても

いいんですよ？」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「あ…の その：

か 勘違いしないで下さいね？

奏に：その 余計な負担をかけたくない  
だけです」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「奏だって、その：

お仕事のたびにプロデューサーを

慰めていたら： いくら嬉しくても

体にも仕事にも

支障が来ますから：

だから 分担作業です…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「け けっして…奏とプロデューサーとの  
仲を邪魔する…」

そんな他意は ないですから… ね？」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「そ それに…その…プロデューサー？」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「お…おちんちんが…その  
ぼ ぼ 勃起してますよ？」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「撮影中から…あの…  
き 気づいてましたから…  
静葉の水着を見て…その  
興奮しちゃったんですか？」

／SE 股間を撫でる布音

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んう…はぁ はぁ…  
こんなにエッチな水着で…  
男性が好むようなボーシングを  
しているのを見ていたんです  
しょうがないです…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「むしろ… 反応してくれたこと自体は…  
とても、んっ 嬉しい… はぁ  
ことですから… 気にしないでください」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「それで…おつきくさせちやったのは…」

静葉にも責任がありますから…  
プロデューサーがしてほしいなら…  
しよ 処理して…あげますよ？」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「奏にまた手を出されても仕方ないですし…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「静葉で… よければ… です けど…  
気持ちよく…させてあげます…よ？」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「どうします？  
性処理…しちゃいますか？  
プロデューサーの おちんちに…  
エッチなこと… しちゃいますか？」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「はい…いいですよ…  
それなら 見つからないよう…  
あっちへ行きましょう？  
…はい」

／SE 離れる布音

／＼静葉・右耳近くへ移動しながら話します

「では…こっちです(離れる)

／SE 移動する足音 ふたり

〓静葉・右耳近くで話します

「こっちに確か 死角になる場所が…」

〓ソファにやってくる

〓静葉・正面近くへ移動しながら

囁きます

「んはあ…ここなら…ばれませんね…」

〓SE 密着する布音

〓静葉・右耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「んふ…プロデューサー？」

んっ…ぎゅー…」

〓静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「…ふふ なんだか かくれんぼみたい…

ですね？ ふふ

ちよつと 楽しいかも…」

〓静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふ では…そこに寝てください」

〓SE 男性が横になる布音

〓静葉・右耳元側少し遠くへ

移動しながら囁きます

「んっ…はい…OKです…」

//SE 男性に抱き付く布音

//静葉・右耳元へ移動しながら  
小声で囁きます

「んふう…では…んしょ…」

//静葉・右耳元で小声で囁きます  
「じゃあ おちんちん 失礼しますね？」

//SE パンツを脱がせる音

//SE ベルトを取る音

//SE ズボンを脱がす音

//静葉・右耳元で小声で囁きます  
「ん…しょ…(脱がせる)

ん…これ…おつきい…  
はあ すすい…」

//静葉・右耳元で小声で囁きます  
「おちんちん…

こ こんなに なるんですか…？」

//静葉・右耳元で小声で囁きます  
「ブ…プロデューサー…静葉で…

こんなに…  
興奮してくれていたんですね…  
んう…う 嬉しいです…」

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「い このおちんちんで…奏の事も… んっ」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「はぁ…すごい…びくんびくんしてて…

太くて… たくましくて…

ちょ ちよっとだけ

触っていいですか？ はぁ はぁ」

／＼SE へニスを握る粘液音

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「んっ！ き 触っただけなのに…

す、すごく敏感にい…

はぁ こ、これで…どうですか？

気持ち 良いですか？」

／＼SE セリフに合わせ

ゆっくりとした手コキ粘着音

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「はぁ はぁ… んっ んっ しよ…

んっ…プ プロデューサー？

こ こうやって触れられるのが

んっ んっ

気持ち いいんですね？

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「んっ んぁ はぁ… す すごく

嬉しそうに跳ねて…

気持ち 良さそう…」



／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「これが… 奏の中に入って…

あんなに嬉しそうに…はあ

させ たんだ…

な なんだかこつちまで…

興奮しちゃう…

はあ んっ んっしょ… はあ

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「動かすたびに…どんどん…溢れてくる…

エッチなお汁… はあ くちやくちゅつて

静葉の手に… べとべとおつてえ…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「両手で…触りますね？

ん…っしょ… はあ 温かい…

こんなに熱がこもってたら…

ふふ 仕事どころじゃないですね…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「大丈夫ですよ？

ちゃんと、静葉が鎮めてあげますから…

んっ んっ はあ こうしてえ…

手のひらと指で…

んあ はあん んんっ

ぬるぬるの我慢汁で しごいて…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「んっ はあ ふあ んんっ はあ はあ…

どんどん… 固く…

それに ますますべとべとに… はあ

こ こんな風に なっちゃうんですね…

はあ…はあ

//SE 手コキ粘着音 停止

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「んっ…はぁ…はぁ はぁ…

プロデューサー…？」

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「その さつきは…

奏との性交渉について…

とやかく言いましたけど…

静葉も…興奮してきちゃって…」

//SE 騎乗位の位置へ移動する際の布音

//静葉・騎乗位の位置

正面少し遠くへ移動しながら囁きます

「んっ…んうしょ…(移動)」

//静葉・騎乗位の位置

正面少し遠くで囁きます

「プロデューサー？

し…静葉の事も… な 慰めて…

くれま…せんか？」

//SE 水着をはだけさせる布擦れ音

//静葉・騎乗位の位置

正面少し遠くで囁きます

「んっ…ふ…」

／＼静葉・騎乗位の位置

正面少し遠くで囁きます

「はぁ…はぁ…ど…どうですか？

プロデューサー…

静葉のおまんこ…」

／＼SE くぱぁ音

／＼静葉・騎乗位の位置

正面少し遠くで囁きます

「ほらぁ…プロデューサーに

ぎゅーっしてしたら…

もうこんなに…とろとろに…」

／＼静葉・騎乗位の位置

正面少し遠くで囁きます

「え？ む…胸も…ですか？」

／＼SE 水着をはだけさせる布擦れ音

／＼静葉・騎乗位の位置

正面少し遠くで囁きます

「んう…わ…わかりました…

んっ…胸…も… んんっと(はだける)」

／＼静葉・騎乗位の位置

正面少し遠くで囁きます

「い」 これで…いいですか？

あ…プ プロデューサー…

は 恥ずかしい…です

あまり…凝視しないでください…

は…恥ずかしいんですから…」

//SE 胸を揉む肌音

//静葉・騎乗位の位置

正面少し遠くで囁きます

「んっ んっ んう く…胸 んっ

ぷろ プロデューサー あっ んう

んっ 揉んじゃ んっ ふぐっ」

//静葉・騎乗位の位置

正面少し遠くで囁きます

「あ だめ んっ

こえ…でちゃ」

//SE 抱き付く布音

//静葉・右耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「んんっ… んっ んう

プ…プロデューサー んう

ふっ んう く」

//SE おまんこを触る粘着音

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「んんっ！ ちよ…ちよっただけ…

優しく…

び 敏感なんです…

胸も… おまんこも…

ふああ… そ…そう…

ゆっくりい… はぁ んぁ ふぁ…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「な　なんだか…」

ふわふわします…　こうして…  
プロデューサーのを感じながら…  
お手手でしこしこすると…  
んあ　ああ…　いい、かも…  
あん　ふっ　んんっ」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「両手の中で…」

びくんびくんって…　感じながら…  
胸とおまんこを…　いじられて…  
か　感じちやうなんてえ…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「奏が…　嬉しそうに言ってたの…  
ちよつと…わかる…んんっ！」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「はあ…はあ…　いいですよ？  
もつと　楽しんでも…  
少しずつ…　慣れてきましたから…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んんっ　ふあ　ふううん…  
はあ　はあ　んっ  
んあ　ひや…　も、もう…  
丁寧…　お願いします…  
んんっ…　あ、溢れてきちやう…  
私も…　んんっ」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「ひやあ… ふっあ…

はあ…はあ… んっ もつと…

はげしくしますね？ んんっ んっ

しこ…しこ…して はあ… んんあ…

あっ あっ あんっ…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「す ごい… がちがちに…

も… こつちも…

はあ… はあ…

プ プロデューサー？ その…

差し出がましいのですが… その…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「えっ？ 濡れて…？ そ…それは…

し しらない…です

そんなの…い言わないで…ください」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「エッチな子だって… 思わないで…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「誰にでもこうなんだなんて…

思わないでください…

プロデューサーだから…

なんですから…

はあ はあ…」

／SE 手コキ粘着音 停止

／SE 胸もみ 停止

／SE おまんこいじり粘着音 停止

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「だからその… 静葉の中に…  
入れても いいですか？」

／＼静葉・右側更に近くに移動しながら  
声を出さずに囁きます  
「このがちがちに固くなった…  
おちんちんで…

少しでも…プロデューサーを楽に…  
してあげたいんです…」

／＼静葉・右側更に近くで  
声を出さずに囁きます  
「そ それに静葉も… 少しだけ…  
頑張ったご褒美…  
欲しいんです… 奏みたいに…」

／＼静葉・右側更に近くで  
声を出さずに囁きます  
「はあ はあ んう…  
もう…入れてもいいですよね？」

／＼静葉・右側更に近くで  
声を出さずに囁きます  
「プロデューサーがいじって…  
グチュグチュになった  
おまんこで… 一緒に…  
あん んあ…」

／＼静葉・右側更に近くで  
声を出さずに囁きます  
「え エッチな子…で ですか？  
も もうっ…  
プロデューサーの…意地悪…」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「好意を向けている男性と：

慰め合ったら：誰だって…」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「な なんでもないです…っ

んう プロデューサー？

い 入れてもいいんですか？」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「は…はい

じゃ…い 入れますよ？

プロデューサー…」

／＼SE ペニスをあてがう肌音

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「んう…あ…当たってる…

プロデューサーの…おちんちん…

静葉の…えっちな ところに…」

／＼SE ぐニスを徐々に挿入していく

粘液音

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「んんっ… はあ はあ…

はいつてえ…くるう…

んんんっ ふっ ふう…

はあ…んっ んんっ」



／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「も、もうちよ…つとでえ…

お…奥まで…はい… んんあつ

はいつてえ… はあ はあ…

ふああ… んんっ

//SE ぐニスを奥まで挿入する音

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「んんっ！」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「ふーっ…ふーっ…ふーっ…」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「はあ…こ…これで…ぜんぶ…ですか？

はあ はあ…すごい…

おまんこの中全部…いっぱいにい…

んああ はあ ふあああ…」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「う 動き…ますね？ ゆ ゆっくり…

ふああ…んんっ んあ

あうう… はあ… はあ… んんっ

//SE セリフに合わせペニスをゆっくり  
挿入する粘液音

//静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「ちよつと腰…を… はあん んあ

動かすだけで…くっ

これ…すごい… はあ はあ…」

//静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「も もつと…感じていたい…

はあ… プロデューサーと…

繋がっていたいです…

このまま…ずっと…」

//静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「はあ …んああ ふあ

うあ ひや… ひっ んんっ」

//静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「でも…こんなんじゃ… はあ くう…

プロデューサー…は…

満足 できないですよね？」

//静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「わかりますよ？」

…もつともつとしてくれて…

おちんちんが… 要求してるの…

ふふ 可愛いです… あんっ」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「それじゃあ、もつと動きますね…

んんっ はあ はあん

ふああ…っ」

／＼SE。ペニスを少し激しく挿出する

粘液音

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「くっ はっ はっ プ プロデューサー？

気持ちよくなってくださいね？

はあ んくあ ふああ…」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「静葉で満足…していいですから…

どどん使って…

感じていいですから…

はああ… はあ ああああ…っ」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「ま ますます…固く…っ 嬉しい…

ふああ…しず はも…

感じ ます… ふあ はああ…

お おくでえ… こすりあつてえ…

す すごいよお… はあ はう

ふああう… ふいう…」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「も もつと…してほしい？ ですか…？」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「は はい

じゃあ 腰…もつと振り…ますね？」

／＼SE セリフに合わせ少し激しく

へニスを挿出する粘液音BPM

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「んっ んっ んんっ！ こ これ好きい…

ぐちゅぐちゅつてえ…

音が…でちやう… んああ はああ…

ふあ んんっ！」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「はあ はあ はあっ…

ま また大きく…っ

は 激しくするたびに…

嬉しいがって…はあ んああ るう…」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「はあ はあ… んああ…っ

こ 興奮してるんですね？」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「感じてる静葉を感じて…」

興奮してくれてるんですね…？

嬉しい… もっともっと…

はあん …んうくああ…

感じて くだひあ ふううあ…

あああう…」

／＼SE セリフに合わせ激しくペニスを  
挿出する粘液音BPM

／＼声を抑えようとするが漏れてしまう

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「くっ！ はっ！ すごっ…です んっ

そんな 早く動いちゃ…

んあっ はあ くあっ ふああっ！」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「奥 んっ これ だめっ…

んっ も もう…っ

すごっ… ふあああ！

はあ… んくあ」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「気持ちいい？ はあ んう

静葉のおまんこ、気持ちいいですか？」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「い ですっ よっ もっと んっ

静葉で 静葉で 気持ちよくなつて…

くださいっ」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「はあ はあん… ひっ そ そこだめ…っ

そこお… あん ああ

んああ…んあ ああ…」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「あふあ んう ああ…

あううああ んうあ…

そ そこでえ… ごりごりしてえ…

かんじすぎちやうからあ…」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「あふ んっ おまんこで… なかでえ…

熱く… んっ！ あう んっ んっ

す すごいい…」

／＼静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「もうだめ…だめ はっ へんなのっ くら

くるっ んっ んんっ！ 声っ でちや」

// 静葉・右側更に近くで

声を出さずに囁きます

「プロデューサー？　ちゅー　んっ

ちゅー　したい　です

して　ください…」

// SE　キスの位置まで移動する布擦れ音

// 奏・正面間近へ移動しながら

声を出さずに囁きます

// SE　キスの際の肌音

// 奏・正面間近で声を出さずに囁きます

「んちゅ　ちゅ　はぁ…　これ　なら…

んぁ　んちゅ　んんっ！　こ　こええ…

我慢…　んんっぁ　できる　かも…」

// 奏・正面間近で声を出さずに囁きます

「んちゅ　んっ　んっ…

ふぁ　あう　んんっ　くちゅ

ちゅ　んんっ！　んちゅる…

はぁ　はぁ　んぁぁっ！」

// SE　抱き付く布音

// 静葉・右耳元さらに近くへ移動しながら

ら声を出さずに囁きます

「はぁ　はぁ　はう　あう　はぁっ　あっ

も　もう…い　いっちや…　んっ　んっ

ふっ　んっ！」

// 静葉・右耳元さらに近くへ移動しながら  
ら声を出さずに囁きます

「プロデューサーも… イキ そう  
で ですか？ はっ はっ な ならあ」

// 静葉・右耳元さらに近くへ移動しながら  
ら声を出さずに囁きます

「一緒に 一緒に んっ んっ はっ  
あっ あっ い 一緒に

イって…ください

静葉と…一緒にい…」

// SE 射精するために激しく挿出する  
粘液音

// 静葉・右耳元さらに近くへ移動しながら  
ら声を出さずに囁きます

「だ だしてっ 中で 中で いっぱい  
だして くださっ んっ んっ んっ  
んっ んっ！」

// SE 射精時に腰を突き入れる挿入音

// SE 射精音

// SE 精液が結合部から零れる粘液音

// 静葉・右耳元さらに近くへ移動しながら  
ら声を出さずに囁きます

「んっっー！」



//SE 弱い射精音

//SE 精液が結合部から零れる粘液音

//静葉・右耳元さらに近くへ移動しながら  
声を出さずに囁きます  
「んっ！ っ 出てる」

//静葉・右耳元さらに近くへ移動しながら  
声を出さずに囁きます

「プロデューサーの…精液…  
静葉の…中に…」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が結合部から零れる粘液音

//静葉・右耳元さらに近くへ移動しながら  
声を出さずに囁きます

「んっ！」

//静葉・右耳元さらに近くへ移動しながら  
声を出さずに囁きます

「はぁ はぁはぁ…  
ま まだ…出てるう… んくぁ…  
すごい… いっぱいい…」

//静葉・右耳元さらに近くへ移動しながら  
声を出さずに囁きます

「あぁ… これじゃあ…  
嬉しく…なっちゃう… よね…  
はぁ はぁ…んはぁ…っ」

／＼静葉・右耳元さらに近くへ移動しながら

ら声を出さずに囁きます

「はぁ…はぁ…おまんこのなか…

熱い精液で…いっぱい…です」

//SE ぐニスを抜く粘着音

//SE 騎乗位の体勢へ移動する際の布音

／＼奏・騎乗位の位置へ移動しながらで囁  
きます

「んくぁ…っ！（引き抜く）」

「…はぁ はぁ… すごい…です…

んく…

プロデューサーの…えっち

すごく…こうふんする…

はぁ… です…」

／＼奏・騎乗位の位置

正面すこし遠くで囁きます

「奏が…夢中になるのも…」

わ…わかります… あうう…溢れて…

きちやつてる…」

／＼奏・騎乗位の位置

正面すこし遠くで囁きます

「とろとろおマンコのお汁と…」

プロデューサーのどろどろ精液…

両方混ざり合って…

静葉のおまんこから…溢れてきてるう…」

//SE 倒れ込むように右耳元に近づく  
布音

//静葉・右耳元近くへ移動しながら  
囁きます

「んはあ…力が 入らない… はあ はあ…」

//静葉・右耳元近くへ移動しながら  
囁きます

「す 少し休んだら…あの…それまで…  
あの…だ抱きしめてくれませんか？」

//SE 抱きしめる布音

//静葉・右耳元近くへ移動しながら  
囁きます

「んっ…ありがとうございます…」

//静葉・右耳元近くへ移動しながら  
囁きます

「はあ… はあ… んく… はあ んっ…  
んあ… ふああ…」

//少し間を開けて

//静葉・右耳元近くへ移動しながら  
囁きます

「ありがとうございます…  
おかげで気分もすっかり良く…」

//静葉・右耳元近くへ移動しながら  
囁きます

「あ あのっ… プロデューサー？  
また今度も こういう事しますか？」

／＼静葉・右耳元近くへ移動しながら

囁きます

「んふう…そ　そうですか　…よかったあ」

／＼静葉・右耳元近くへ移動しながら

囁きます

「じゃ…プロデューサー？

今度は　もつと精液を

ためてきてくださいね」

／＼静葉・右耳元近くへ移動しながら

囁きます

「くれぐれも　奏に手を出しちゃ…

だめですからね？

奏は変に恋心に憧れていますから…

下手をしたら　アイドルを辞めてまで

プロデューサーに浸かってしまいます

からね？」

／＼静葉・右耳元近くへ移動しながら

囁きます

「だから…　ムラムラしてしまったら…」

／＼静葉・右耳元近くへ移動しながら

囁きます

「静葉がまた…

処理してあげますから…

…ね？　プロデューサー？」

／＼フェードアウト

／＼トラック3「アイドル二人と『生えっち』」

／＼環境音 撮影スタジオの音

／＼奏・右側遠くで話します

「はい お疲れ様です！」

今日はありがとうございました！」

／＼静葉・左側遠くで話します

「お疲れさまです

またよろしくお願いいたします」

／＼SE 二人が男性まで移動する足音

／＼静葉・左側遠くから近くまで

近寄りつつ話します

「プロデューサー お疲れさまです」

／＼奏・右側遠くから近くまで

近寄りつつ話します

「お疲れ様ですー！」

／＼静葉・左側近くで話します

「今日の撮影…どうでしたか？」

今日も… その こういった可愛らしい  
アイドル衣装での お仕事でしたけど…」

／＼奏・右側近くで話します

「この服可愛いよねー それに…  
んふふーちよつとだけエッチじゃないで  
すか えへへ」

／＼静葉・左側近くで話します

「可愛かった…ですか？ んう」

//SE 奏・右耳元へ移動する布音

// 奏・右側近くから右耳元に  
近づきながら話します

「んふふー プロデューサーさん？

静葉ちゃんは

可愛いかどうか…っていう事を聞いている  
んじゃないくて」

// 奏・右側耳元で話します

「興奮した？ って聞いているみたいですよ？  
んふふー」

// 静葉・左側近くで話します

「ん…んう… そ そんなつもりは…  
もう 奏…」

// 静葉・左側近くで話します

「プロデューサー… 実は…  
こないだの撮影の時のこと…  
奏にも はあ バレてしまつて…」

//SE 奏・右側近くに移動する布音

// 奏・右側近くで話します

「んふふー… 静葉ちゃんとも…  
したんですよね？ セックス  
いいなあ〜」

//SE 奏・右耳元近くに移動する布音

// 奏・右側耳元近くで囁きます

「奏も… もう一回したかったのになあ…」

//SE 奏・右側近くに移動する布音

／＼奏・右側近くで話します

「それで…プロデューサー…

二人で話し合ったんですけど…」

／＼奏・右側近くで話します

「奏たち 二人一緒にするのって…

どうかなって…ねー？」

／＼静葉・左側近くで話します

「んう…かんちがい

しないください…プロデューサー

静葉の知らないところで

奏がプロデューサーに

手を出すくらいなら

きちんと静葉が監視できる方が

いいと思っただけです」

／＼奏・右側近くで話します

「要するに…？

一緒になってエッチしたい…

ってことだよね？ 静葉ちゃん？

でも…奏も してみたいな…

三人でエッチ…」

／＼奏・右側近くで話します

「プロデューサーさん？

3人で一緒にえっち…どうですか？

プロデューサーさんもしてみたい

ですよね？」

//SE 静葉・左耳元へ移動する布音

// 静葉・左耳元近くに近づきながら  
囁きます

「イヤじゃないですよねえ？ だつてほら…  
三人でつて 想像しただけで  
もうこんなにおつきく… はあ…」

//SE 奏・右耳元近くに移動する布音

// 奏・右耳元近くに近づきながら  
囁きます

「んふーホントだ… もう 固くなつてる…」

// 奏・右耳元近くで話します  
「んふ…じゃ OK…みたいですわね？  
えへへへ♪」

// 静葉・左耳元近くで囁きます  
「…もう プロデューサーは  
仕方ない人ですね…  
自分のアイドルにそそのかされて  
二人いっぺんに… なんて…」

// 奏・右耳元近くで囁きます  
「それだけ 奏たちが可愛いつてこと…  
かな？ 嬉しいっ  
奏も 静葉ちゃんも…  
一緒に愛してくれたらつて…  
ずっと思つてましたから  
んふふ 本当に嬉しいですっ」



//SE 奏・右側近くへ移動する布音

//奏・右側近くに移動しながら話します  
「それじゃあ 下 脱いじゃいましょうか？  
…はい えへへ」

//SE 奏がスカートとショーツを脱ぐ  
布音

//奏・右側近くで話します

「いうして…スカートと…」

ショーツも脱いで… んっ はあ」

//SE 静葉・左側近くに移動する布音

//静葉・左側近くに移動しながら

話します

「じゃ…静葉も…」

//SE 静葉がスカートとショーツを脱ぐ  
布音

//静葉・左側近くで話します

「んっ…んう あ… プ プロデューサー…」

んっ あんまり見ないで下さい…」

//静葉・左側近くで話します

「んう ほら…プロデューサーも

脱いでくださいよ」

//SE 男性のズボンを下ろす布音

／＼静葉・左側近くで話します

「んう…なんか…プロデューサーの…

前よりも大きい…ですね

興奮… してるんですか？

ふふ 可愛い…」

／＼奏・右側近くで話します

「二人だと、前よりも

こ 興奮しちゃいますかね？

えへへ プロデューサーさんたら…

エッチですね？」

／＼静葉・左側近くで話します

「はあ… す すごい…」

／＼静葉・左側近くで話します

「これがまた… 入っちゃうんだ…

んう はあ な なんだか…

こっちもすぐく…興奮 します…」

／＼SE 奏・右耳元に移動する布音

／＼奏・右耳元に移動しながら話します

「静葉ちゃん？ ま まだ駄目だよ？

いきなりじゃ…

最初は…プロデューサーさんの事…

気持ちよくしてあげなきゃ」

／＼SE 静葉・左耳元位置に移動する布音

／＼静葉・左耳元に移動しながら囁きます

「そ そうね… こうして…

ちよっとだけいじってみようか？」

//SE ペニスに触れる肌音

//SE セリフに合わせゆつくりとした手  
コキ粘着音

//静葉・左耳元近くで囁きます

「んっ… あ 熱い… こんなに  
熱くなっちゃうんだ… んんっ」

//奏・右耳元で囁きます

「そう だね… 本当に… 熱い…」

//奏・右耳元で囁きます

「んっ くちゅくちゅしてるよ…  
エッチなお汁

もう我慢できないんですか？

えへへ… エッチだなあ

プロデューサーさん…」

//奏・右耳元で囁きます

「…えっ？ こんなに可愛い子に二人して…」

//静葉・左耳元で囁きます

「いきなりされたら…」

我慢なんて、…できないですか？」

//静葉・左耳元で囁きます

「ふふ そう言っていただけれるのは  
嬉しいですけど…」

んっ はあ うう…

こんなに我慢汁が…」

／＼奏・右耳元で囁きます

「プロデューサーさん…そんなにエッチしたいんですか？　こんなに我慢汁だして…手コキだけじゃ　我慢できないよーっておちんちん泣いてますよ？」

／＼静葉・左耳元で囁きます

「ふふ…　こんな風に　立ちながら…しこしこされながら…」

／＼静葉・左耳元で囁きます

「ふふ

耳元でいやらしい事されながら…イキたいですか？

手こきだけじゃ足りないですもんね？

んふ…」

／＼奏・右耳元で囁きます

「あっ！　びくってした…」

／＼奏・右耳元で囁きます

「こうして二人に耳元で囁かれて…」

／＼奏・右耳元で囁きます

「気持ちよくなっちゃうんですか？　変態プロデューサーさん？　なら…はぁむ…」

／BGV　奏　右耳舐め1

／＼静葉・左耳元で囁きます

「んふう…プロデューサー？

みみ…舐められるの…好きですか？」

// 静葉・左耳元で囁きます

「気持ちいいんですか？」

エッチなプロデューサー…

なら…静葉も…んはあ…む　ちゅ」

// BGV　静葉　左耳舐め 1

// BGV　のみ　10 秒程度

// BGV　静葉　停止

// 静葉・左耳元で囁きます

「んはあ…　ふふ　素敵ですよ？」

そのえっちな蕩けたかお…

ふう…　はむ…んちゅ

ちゅ　ちゅる…」

// BGV　静葉　左耳舐め 1

// BGV　奏　停止

// 奏・右耳元で囁きます

「んふう…プロデューサーさん？」

もっと舐められたい…ですか？

んふう　かわい…えへ　はあむ…」

// BGV　奏　右耳舐め 1

//BGV 静葉 停止

／／静葉・左耳元近くで囁きます

「んはぁ…すごく… 気持ちよさそうに

してますね？ おチンチン

とってもいやらしく

びくびくしてますよ？」

／／静葉・左耳元近くで囁きます

「お耳を犯されるの 気持ちいいんですか？

うふふ プロデューサーの…変態(強調)

はぁむ…」

//BGV 静葉・左耳舐め1

//BGM 奏・停止

／／奏・右耳元近くで囁きます

「はぁ… プロデューサーさん？

もうお耳がベトベトだね～

おちんちんも とっても元気に

なってる～♪

静葉ちゃんに舐め舐めされて しこしこ

されて… 気持ちいいんですね？

変態さん？ えへへ…」

／／奏・右耳元近くで囁きます

「それじゃぁ… はぁ そろそろいいかな？」

//BGV 静葉 停止

//SE 手コキ終わり

／＼奏・右耳元で囁きます  
「どうします？」

／＼静葉・左耳元で囁きます  
「静葉から？  
それとも…」

／＼奏・右耳元で囁きます  
「奏からですか？」

／＼SE 男性が奏に触れる布音

／＼SE 男性が奏の性器に触れる粘着音

／＼奏・右耳元で囁きます  
「んっ！ はぁ… んぁ…」

／＼静葉・左耳元で囁きます  
「プロデューサー…  
奏からがいいんですか？  
わかりました… でも…」

／＼静葉・左耳元で囁きます  
「ちやくんと 後で静葉の事も  
可愛がってくださいね？ はぁむ」

／＼BGV 静葉・左耳舐め1

//SE 奏の性器をいじる粘液音

//奏・右耳元で囁きます

「んんう…プロデューサーさん…  
そんなに擦っちゃ…  
大丈夫ですよ 奏もその…  
準備はできてますから…」

//SE ペニスをあてがう肌音

//奏・右耳元で囁きます

「んっ！ はあ はあ  
こ このまま …  
入れちゃってください…  
はあ はあ…」

//SE ペニスを徐々に挿入していく  
粘液音

//奏・右耳元で囁きます

「んはあ…プロデューサーさんの  
おちんちん… はあ はあ  
は 入ってきて…」

//SE ペニスを奥まで挿入する音

//奏・右耳元で囁きます

「んんはあ！」

//奏・右耳元で囁きます

「んはあ…あ…はあ はあ…  
奥まで…きたあ…んう」



／＼奏・右耳元で囁きます

「このまま…動かして…いいですよ？」

プロデューサーさん？

えっちな奏のおマンコ

しっかりしつけてください…

んああ」

／＼SE セリフに合わせゆつくりと

ペニスを挿出する粘液音

／＼奏・右耳元で囁きます

「んっ ふっ ああ…いきなりそんな

う 動かしちゃ だ ダメ…ですよ

んんっ はあ んう んっ ん…っ」

／＼BGV 奏・挿入中の吐息1 右耳元

／＼BGV 静葉 左耳舐め1 停止

／＼SE 静葉がセリフに合わせおまんこを  
触る粘液音

／＼静葉・左耳元で囁きます

「す すごい… こ、こんなに

えっちなこと…し してたんだ…

はあ、はあ… し、静葉も

みてるだけでえ…

んんっ あう ふあ…

さ…触っちゃ…う」

／＼静葉 オナニー中吐息1 左耳元

//BGV 奏・挿入中の吐息1 終了

//奏・右耳元で囁きます

「だ だめっ…っ はっ はっ んっ んう  
た 立ってられない…っです  
あっ んふっ プロデューサーさん  
んっ んっ もっとく くだ  
さいっ…っ！ んあっ」

//SE セリフに合わせペニスを少し激しく  
挿入する粘液音

//奏・右耳元で囁きます

「あっ あっ んっ ふぐっ んっ  
はっ はっ  
ぶ プロデューサーさんっ んっ  
はげひっ んっ んっ  
あ はっ だめっ  
これっ んっ ひっ  
ふっ ふっ ふっ はっ」

//BGV 奏・挿入中の吐息2 右耳元

//BGV 静葉・オナニー中吐息1 停止

//静葉・左耳元で囁きます

「はあ はあ し 静葉も  
我慢…できない…っです… んんっ  
奏と、 プロデューサーの  
エッチ見ながら… 自分で…っ  
感じちや…… あ んあっ…  
はあ んっ」

//BGV 静葉・オナニー中吐息1

左耳元

//BGV 奏・挿入中の吐息2 停止

//奏・右耳元で囁きます

「すごっ んっ すごいつ です

プロデューサーさんの… すごい…

こ こんないやらし 音…

静葉ちゃんに聞かれてえ…

恥ずかしっ んっ ふっ んっ んっ」

//奏・右耳元で囁きます

「いく…いっちゃ！ あ あっ！

ぷ プロデューサーさん

んっ ふっ ま まってえ…

い 一緒がいいのお… 一緒があ…

奏だけ いっちゃ あっ あっ」

//SE 挿出音 停止

//SE 腰を激しく打ち付ける音

//SE ビクつく布音

//奏・右耳元で囁きます

「んんんんっ！ んんっ！」

//BGV 静葉 停止

// 静葉・左耳元で話します

「んっ ふう ふう

うわぁ…す…すごい…奏

…イかされてる…

こ、こんなにいやらしい奏…

初めて… 可愛い…

か 奏…？」

//SE 奏が静葉とのキス位置まで

移動する布音

// 奏・右耳元で囁きます

「はーっ はーっ …し、静葉ちゃん…」

//SE 奏・静葉とのキス位置まで

移動する布音

// 奏・静葉とのキス位置正面近くまで

移動しながら囁きます

「静葉ちゃんも…」

とつてもエッチな顔してる…」

//SE 静葉が奏とのキス位置まで

移動する布音

// 静葉・奏とのキス位置正面近くまで

移動しながら囁きます

「奏…」

//SE 二人がキスをする際の布音

//奏・正面近くで囁きます

「はあむ…んちゅ ちゅ じゅる んっ  
(同時)」

//静葉・正面近くで囁きます

「はあむ ちゅ じゅるる ちゅ ちゅ  
(同時)」

//奏・正面近くで囁きます

「んはあ…(同時)」

//静葉・正面近くで囁きます

「んはあ…(同時)」

//奏・正面近くで囁きます

「んちゅ ちゅ… はあ…

えへへ えっちな静葉ちゃんと…キス、  
しちやった♪」

//静葉・正面近くで囁きます

「んちゅ …はあ もう、奏ったら…  
エッチ なんだから…」

//SE 奏・右耳元に移動する布音

//奏・右耳元移動しながら囁きます

「それは静葉ちゃんもでしょ？  
そんなに一人でエッチして…  
それに まだプロデューサーさんのおちんちん…  
元気だよ？ 次は…」

//SE 静葉・左耳元に移動する布音

／静葉・左耳元へ移動しながら囁きます

「んう…プロデューサー？」

次は…静葉…ですか？」

／静葉・左耳元で囁きます

「分かりました… はあ はあ

うう んんっ…あんなにえっちな…

みせつけられたら…

う…興奮しちゃい…ます」

//SE ペニスに触れる肌音

／奏・右耳元近くで囁きます

「静葉ちゃんのおまんこ…

奏とプロデューサーさんの

えっちを見てて

ぐちゅぐちゅになっちゃってるねえ

んふー」

／静葉・左耳元近くで囁きます

「だって…あんなの…みてたら

我慢できなく…」

／静葉・左耳元近くで囁きます

「プロデューサー…静葉にも…おちんちん…

入れてください…

えっち してください…」

//SE　ペニスを徐々に挿入していく  
粘液音

//静葉・左耳元近くで囁きます  
「くう… はああ… きた…  
プロデューサー…の おちんちん…  
んう　く…おつきい…」

//SE　ペニスを奥まで挿入する音

//静葉・左耳元近くで囁きます  
「んはあっ　はあ　はああ…  
奥まで…入っちゃったあ…」

//静葉・左耳元近くで囁きます  
「い、こんなに　大きい　なんてえ…  
んう…  
も　もうう…　これ　んっ…  
たまんない　です  
はあ…はあ　プロデューサー…ほしっ  
おちんちん　もつと…」

//静葉・左耳元近くで囁きます  
「プロデューサー　おちんちん  
う　動かして…ください…」

//SE セリフに合わせペニスを  
少し激しく挿出する粘液音

//静葉・左耳元近くで囁きます  
「ひっ うくう プッ プロデューサーっ  
んっ あっ あうあ  
はあう はあ はっ んっ  
はげしっ んっ ふっ んっ んっ ん  
はあ すぎ ます んっ ふっ」

//BGV 静葉・挿入中の吐息1 左耳元

//奏・右耳元で囁きます  
「わあ… んふふ  
えっちだねえ…静葉ちゃん」

//奏・右耳元で囁きます  
「こんなに感じちゃうんだ…  
静葉ちゃんのえっち…  
くふふ 可ー愛い…」

//BGV 静葉・挿入中の吐息1 終了

//静葉・左耳元近くで囁きます  
「んっ ふっ はっ はっ  
んっ ふっ あう ふあっ  
はあ はあ… プロデューサー  
も もつとお… 激しくっ」



//SE セリフに合わせペニスをさらに  
激しく挿出する粘液音

//静葉・左耳元近くで囁きます  
「んっ ふっ あっ んっ んう  
くっ はっ あっ あっ あっ んっ」

//静葉・左耳元近くで囁きます  
「あっ あっ いっちゃ  
んっ ふっ ふっ  
んぐっ んう  
ふっ ふっ ふっ ふっ！」

//SE 挿出音 停止

//SE 腰を激しく打ち付ける音

//SE ビクつく布音

//静葉・左耳元近くで囁きます  
「ん~~~~っ！！！（絶頂）」

//静葉・左耳元近くで囁きます  
「はぁ あぁ …ああー…  
ん…はぁ はぁ はぁ…  
ふう…ふう ふう…んはぁ…」

//奏・右耳元近くで囁きます  
「…やっぱりこのおちんちん  
すごいですね…」

／＼静葉・左耳元近くで囁きます

「この前より　すぐイカされちゃいました…  
やっぱりプロデューサーの

このおちんちんでされるの…  
たまらない…です」

／＼静葉・左耳元近くで囁きます

「でも…まだプロデューサーは  
満足してないですよね？」

／＼奏・右耳元近くで囁きます

「今度は…奏達が…  
気持ちよくさせてあげますね？  
どうぞ？」

ソファに横になってください？」

／＼SE　男性がソファに仰向けにされる

布音

／＼奏・正面近くへ移動しながら囁きます  
「んふう…そうです(同時)」

／＼静葉・正面近くへ移動しながら  
囁きます

「んっ　どうぞ(同時)」

／＼SE　奏が右耳元へ移動する布音

／＼奏・右耳元移動しながら囁きます  
「奏たちも…こうして…よい　しょ…つと」

//SE 静葉が左耳元に移動する布音

〃静葉・左耳元まで移動しながら  
囁きます

「ふふ… 二人に挟まれるみたいにな…  
んっ… ふう」

〃静葉・左耳元で囁きます  
「どうですか？ 素敵な光景でしょう？  
プロデューサー？」

〃奏・右耳元で囁きます  
「ほら プロデューサーさん？  
見えますか？  
奏たちのおまんこで…おちんちん…  
挟まれちゃってますよ？」

//SE ペニスをあてがう肌音

//SE ペニスに性器を擦りつける粘液音

〃静葉・左耳元で囁きます  
「ほらぁ…プロデューサー…  
静葉たちのおまんこ…」

〃静葉・左耳元で囁きます  
「とろとろのおまんこで  
おちんちん挟み込んで、ぎゅーって…」

〃奏・右耳元で囁きます  
「このまま… 気持ちよくしてあげますね？」  
「それじゃあ、二人で一緒に動きますね…？」

// 静葉・左耳元で囁きます

「いきますよ…プロデューサー…」

//SE ゆっくりスマタをする粘着音

//BGV 静葉・すまた中の吐息1

左耳元

//奏・右耳元で囁きます

「あう ああ… こすってる…だけなのに…  
こんなに…」

//奏・右耳元で囁きます

「えへへ♪ プロデューサーさん？  
きもち？」

//BGV 奏・すまた中の吐息1 右耳元

//BGV 静葉・すまた中の吐息 終了

// 静葉・左耳元で囁きます

「気持ちいいですか？」

プロデューサー…？ んっ んっ」

// 静葉・左耳元で囁きます

「静葉たちのおまんこで擦られるの…  
きもちいい？」

//BGV 静葉・すまた中の吐息1

左耳元

//BGV 奏・すまた中の吐息1 終了

//奏・右耳元で囁きます

「いいんですよ？ プロデューサーさん？  
気持ちよかったら いつでもお射精  
びゅーびゅーしていいですからね…？」

//BGV 奏・すまた中の吐息1 右耳元

//BGV 静葉・すまた中の吐息1 終了

//静葉・左耳元で囁きます

「静葉たちのおまんこにも…  
びゅーって気持ちよく…  
全部…射精しちゃって、いいですよ？」

//BGV セリフに合わせ少し激しく  
スマタをする粘着音

//BGV 奏・すまた中の吐息2 右耳元

//静葉・左耳元で囁きます

「んっ んっ ふっ あれ？  
プロデューサー？  
もう限界ですか？  
イっちゃいますか？  
出ちやいますか？」

//BGV 静葉・すまた中の吐息2  
左耳元

//BGV 奏・すまた中の吐息2 終了

//奏・右耳元で囁きます

「んはぁ それじゃ…

ラストスパート…ですね？」

//奏・右耳元で囁きます

「んっ ふっ んう んう

プロデューサーさん

き 気持ちよさそう…

おちんちんも びくびくしてて…

もう…でます…？ 出ちゃいます…？」

//BGV 奏・すまた中の吐息2 右耳元

//BGV 静葉・すまた中の吐息2 終了

//静葉・左耳元で囁きます

「はっ はっ 我慢しないでください

プロデューサー…出して…精液…

出して… ん…

静葉たちも…もう きもちくっ

なっちゃってますから」

//BGV 静葉・すまた中の吐息2

左耳元

//BGV 奏・すまた中の吐息 終了

//奏・右耳元で囁きます

「ほら プロデューサーさん？」

奏たちの おまんこに精液びゅーって…

んっ んっ

思いつきり射精して いいんですよ？」

//BGV 奏・すまた中の吐息2 右耳元

//BGV 静葉・すまた中の吐息2 終了

//静葉・左耳元で囁きます

「でるっ？ でちやいますっ？

いいですよ？」

//静葉・左耳元で囁きます

「ほらほら んっ ふっ んあ

たくさん 出してくださいね？」

//BGV 静葉・すまた中の吐息2

左耳元

//BGV 奏・すまた中の吐息2 終了

//奏・右耳元で囁きます

「たっくさんのエッチなお汁…」

たっぷり…奏たちの…おまんこにつ」

//BGV 奏・すまた中の吐息2 右耳元

//BGV 静葉・すまた中の吐息2 終了

//静葉・左耳元で囁きます

「かけていいんですよ？」

「思いつきり…」

きもちよくなってください？

ぐちよぐちよのおまんこに挟まれて…

イっちゃってください」

//BGV 静葉・すまた中の吐息2  
左耳元

//BGV 奏・すまた中の吐息2 終了

//奏・右耳元で囁きます

「ほらっ ほらっ 出ますよ

出ちやう 出ちやう

出ちやう 出ちやう…」

//静葉・左耳元で囁きます

「せーの！(同時)」

//奏・右耳元で囁きます

「せーの！(同時)」

//SE 射精音

//SE 精液が二人の身体に掛かる粘液音

//奏・右耳元で話します

「きゃっ！(同時)」

//静葉・左耳元で話します

「きゃっ！(同時)」

//SE スマタ音徐々に停止

//SE 弱い射精音

//SE 精液が二人の身体に掛かる粘液音

//奏・右耳元で囁きます

「んっ！ すげ…熱い…のが…

ドクドクって…」



//SE 弱い射精音

//SE 精液が二人の身体に掛かる粘液音

〃静葉・左耳元で囁きます

「んはぁ！ んっ まだ出て…

はぁ…はぁ 身体…精液でどろどろ…」

〃静葉・左耳元で囁きます

「ん…はぁ…すごい…匂い…

んう…ぷ プロデューサー…

こんなのされたら…おまんこ…

もつと…ほしくなっちゃいますよお」

〃奏・右耳元で囁きます

「んふう…ほんと…ほしくなっちゃう…

んはぁ…プロデューサーさん？

気持ちよかったですか？」

〃静葉・左耳元で囁きます

「どう でしたか プロデューサー？

二人でされるの…」

〃奏・右耳元で囁きます

「気持ちよかったですよね？

んふふ…

こんなにを出してくれたんですから」

〃静葉・左耳元で囁きます

「静葉は…この間より 気持ちよかったです」

〃奏・右耳元で囁きます

「これ…もつとしたい…

プロデューサーさんもしたいですよね？」

／＼静葉・左耳元で囁きます

「プロデューサー？ これからも…

たくさん気持ちよくしてあげますね？」

／＼フェードアウト

／＼トラック4「アイドル二人の取り合いご奉仕」

／＼環境音 撮影スタジオの音

／＼奏・右耳元で話します

「プロデューサーさん

今日もお仕事 お疲れさまでした」

／＼静葉・左耳元で話します

「プロデューサー

明日もよろしくお願いします」

／＼奏・右耳元で話します

「あ…の プ プロデューサーさん？

その…聞きたいことがあるんですけど」

／＼奏・右耳元で話します

「えっと…そのプロデューサーさん

今って 付き合ってる人とか…

いますか？」

／＼SE 男性が否定する表現の布音

／＼奏・右耳元で話します

「いない…ですか？ あはあ そうなんだあ」

／＼奏・右耳元で話します

「あ…いやあ その…

付き合ってる人がいないなら

奏にもチャンスがあるのかなあ？

と…思…っ…て…」

／＼静葉・左耳元で話します

「んう…奏　ず　ずるい…」

そ　その　プロデューサー？

あの…それなら静葉だって…」

／＼奏・右耳元で話します

「んふふ　静葉ちゃんも

プロデューサーさんの事好きだもんねー」

／＼静葉・左耳元で話します

「んっ…んう…そ…その…」

その…プロデューサーとのエッチ…」

／＼静葉・左耳元で囁きます

「すっごい気持ちよかったですから…」

毎日したいって…思っちゃったんです」

／＼静葉・左耳元で囁きます

「彼女なら…」

／＼静葉・左耳元で囁きます

「それができると思ってた…」

／＼奏・右耳元で囁きます

「プロデューサーさん…」

／＼静葉・左耳元で囁きます

「プロデューサー…」

／＼奏・右耳元で囁きます

「奏と…」

／＼静葉・左耳元で囁きます

「静葉と…」

(同時演技)

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「付き合ってください…(同時)」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「付き合ってください…(同時)」

／SE 男性が選べないと困惑する布音

／＼奏・右耳元で囁きます

「そんな…選べないなんて…

だ…ダメですよ…

ちゃんと決めてください」

／＼静葉・左耳元で囁きます

「んう…プロデューサー

奏と静葉…どちらが魅力的ですか？」

／SE 男性が困惑する布音

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「静葉と付き合ってくれたら…

いつもより…もつと…えっちなことも

…して…あげますよ？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んー…奏だって…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「プロデューサーさんのためならあ…

えっちな子になりますよ」

//SE 男性のチャックを下ろす布音

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「ほらぁ…プロデューサーのおちんちん…  
すぐがちがちになっちゃう」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「これ…独り占めしたい…です」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「あ…静葉ちゃん…」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「ずるい…奏だって」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「もっともつと… もおうつと…  
プロデューサーさんとしてのに…」

//SE ペニスに触れる肌音

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「ほら プロデューサー  
このおつきくて 熱いおちんちん…」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「…静葉の手で…  
気持ち良く…してあげますね」

//BGV 静葉 手つき中吐息1

//SE セリフ合わせゆつくりと  
手コキする粘着音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「むー…ならあ…」

奏は…お耳…お耳をぺろぺろして  
気持ち良くしちゃいますから…はあむ…」

／＼BGV 奏 右耳舐め 1

／＼BGV 静葉 手こき中吐息 1 停止

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「…んっ…負けない…」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「プロデューサー？」

ほらあ…静葉の手こき…  
きもち いいですね？」

／＼BGV 静葉 手こき中吐息 1

／＼BGV 奏 右耳舐め 1 停止

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「ちゅぽ…んう」

だめえ…プロデューサーさんの事はあ…  
奏の…耳舐めで感じさせちゃうんだから  
はあむ」

／＼BGV 奏 右耳舐め 1

//BGV 静葉 手こぎ中吐息1 停止

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ んっ どうですか？」

プロデューサー

奏より 上手ですよね？

気持ちよく出来てますよね？」

//BGV 静葉 手こぎ中吐息1

//BGV 奏 右耳舐め1 停止

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んんっー 耳舐めなら負けないんだから…  
はあむ」

//BGV 奏 右耳舐め1

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「おちんちんが…溶けちやいそうなくらい  
毎日気持ち良くさせてあげますよ？」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「静葉と付き合えばプロデューサーの精液…

毎日静葉のおまんこに…

びゅーしていいんですよ…？」



//SE セリフに合わせ手コキを  
激しくする粘着音

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「ほら ほらぁ んっ んっ

はっ はっ プロデューサー？

こうやって激しくすると おちんちん  
びくびくしちゃってますよ？

もう精液でちやいそうですか？

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「いいですよ プロデューサー？

出して 静葉の手に

とびきり濃いザーメン出してください」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「ほら ほら！だして 出してください！」

//BGV 静葉 手こき中吐息2

//BGV 奏 右耳舐め1 停止

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んちゅ くちゅ… はぁ おチンチン…

どんどん、おおきくう…

はぁむ… 耳舐めされてるのも…

ちゃんと感じて？

んちゅくちゅ はぁ… はぁ…

んちゅ ちゅ じゅる じゅる」

//BGV 奏 右耳舐め1

//SE 射精に向け激しく手こきする  
粘液音

//BGV 静葉 手こき中吐息2 停止

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「出して？ プロデューサー  
んっ 出して んっ ほらっ ほらあ！」

//SE 射精音

//SE 精液が零れてくる粘液音

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んあ！（同時）」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んんっ！（同時）」

//SE 弱い射精音

//SE 精液が零れてくる粘液音

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んう！ はあ…はあ…」

／奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んう…わー すっごい…  
プロデューサーさんの精液…  
へ…こんなにいっぱい…」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「はぁ…はぁ…プロデューサー？」

気持ちよかったですか？

で…でもお…これより気持ちいいこと  
毎日してあげますよ？

静葉と…付き合ってくださいますか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「ま…まってよお静葉ちゃん」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「次は奏が気持ち良くさせる番でしょ？」

どっちと付き合うかはそれから  
決めてもらおう

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「静葉ちゃんは手こきだったからぁ…」

／＼SE パイズリの位置へ移動する際の

布音

／＼奏・正面近くに移動しながら囁きます

「…っちは…どうですか？」

／＼SE ペニスを胸にあてがう肌音

／＼奏・正面近くで囁きます

「奏なら…このおつきくてえ

やわやわなおっぱいで…

こんな風に…

おちんちん挟み込んじゃえますよ？

これは…静葉ちゃんには…

できませんよね？」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「なっ…うぐっ…」

／＼奏・正面近くで囁きます  
「で…次は…このまま…んふふ  
動かしちゃいますね？」

／＼SE セリフに合わせゆつくりとしたパ  
イズリ音

／＼奏・正面近くで囁きます  
「んっ んっ んっ んう  
くっ んっ ふっ ふっ んふう  
こうやって…  
動かすと…んふふ 気持ちいですよね」

／＼BGV 奏・パイズリ中吐息1

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「…なら静葉だって…  
んちゅ くちゅ ちゅるる… はあ…  
耳 舐めちゃいますからね？  
はあむ…」

／＼BGV 静葉 左耳舐め1

／＼奏・正面近くで囁きます  
「ほくら？ プロデューサーさん  
んっ んっ  
きもちっ？ 奏のおっぱいで  
刺激されるの  
きもちーですよね？」

//BGV 静葉 左耳舐め1 停止

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んん… ず ずるい…  
でも… まけない からあ…はあむ」

//BGV 静葉 左耳舐め1

//BGV 奏・パイズリ中吐息1

//BGVのみ 20秒程度

//BGV 奏・パイズリ中吐息1 停止

//奏 正面近くで囁きます

「んっ んっ んう くっ ほらあ んふふ  
あれあれー？ さっき 出した のにい  
もう おちんちん の 先つちよ  
膨らんで きて ますよ？」

//奏 正面近くで囁きます

「ほら？ せーし もう でそう ですか？  
でちやい そう ですよね？」

//奏 正面近くで囁きます

「えへへ いいですよ  
プロデューサーさん？  
奏の おっぱい 精液 まみれに  
どろどろにしてください」

//SE 射精に向け激しくするパイズリ音

//奏・正面近くで囁きます

「ほら！ だして 精液！

奏に 全部ください！

んっ んっ んっ んっ

んっ んんう んっ！」

//SE 射精音

//SE 精液が胸にかかる粘着音

//奏・正面近くで囁きます

「きゃっ あっ すいっ」

//BGV 静葉 左耳舐め1 停止

//SE 弱い射精音

//SE 精液が胸にかかる粘着音

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「あ…あっ…んう 出てる…

奏のおっぱいに…こんな…いっぱい」

//奏・正面近くで囁きます

「んっ…んう…か 顔にかかっちゃいました

えへく」

//奏・正面近くで囁きます

「はあむ…ちゅ…んふふ

すっごく濃くて…美味しいですよ

プロデューサーさん？」

／＼奏・正面近くで囁きます

「どうですか？ 奏と付き合ってくれたら…  
毎日… プロデューサーさんの事…  
気持ちよくさせちゃいますよ？」

／＼SE 静葉・男性の股間の位置に  
移動する布音

／＼静葉・正面近くに移動しながら  
声を出さずに囁きます

「んう 奏 精液舐めるのずるい…  
このおちんちは静葉の…」

／＼静葉・正面近くで囁きます

「ほらプロデューサー…  
精液で汚れちゃってますから  
舐めて 綺麗にしてあげますね？」

／＼奏・正面近くで囁きます

「あ…ちよ…静葉ちゃん…」

／＼静葉・正面近くで囁きます

「…ああー…む…  
んちゅ くちゅ… んんっ  
精液の匂いで…すごく…  
えっちになっちゃう…  
じゅぷじゅぷ じゅるる」

／＼BGV 静葉 フェラ1

// 奏・正面近くで囁きます

「んう…ずるいよお」

// 奏・正面近くで声を出さずに囁きます

「奏も…お掃除しちやお…はあむ」

// BGV 奏・フェラ 1

// BGVのみ 20秒

// BGV 静葉 フェラ 1 停止

// 静葉・正面近くで囁きます

「ふわあ… んっ すごく…

エッチな匂い これ興奮しちやう…  
はむ」

// BGV 静葉 フェラ 1

// BGV 奏・フェラ 1 停止

// 奏・正面近くで囁きます

「二人で出した精液… ちやうんと二人で  
綺麗にしてあげようね？」

静葉ちゃん ん…はあむ」

// BGV 奏・フェラ 1



//BGV 静葉 フェラ1 停止

//静葉・正面近くで囁きます

「んっ…ちゅ そう…ね…

プロデューサー？

もっともっとたくさん…

飲ませてくださいね？

これから、静葉に…いっぱい…はむ」

//BGV 静葉 フェラ1

//BGV 奏 フェラ1 停止

//奏・正面近くで囁きます

「んちゅる ぺろぺろぺろ…

奏にもお… ちゃーんとザーメン

これからも下さいね？

プロデューサーさん？

えへへ… んちゅ ちゅ くちゅ…

ぺろぺろぺろ…

んっっぱ…」

//BGV 静葉 フェラ1 停止

//静葉・正面近くで囁きます

「んはぁ…綺麗になった

どう…でしたか？

静葉の方が気持ちよかったですよね？」

//奏・正面近くで囁きます

「んー奏のパイズリのほうが

よかったですよね？」

／＼奏・正面近くで囁きます

「プロデューサーさん奏とお付き合い  
してくれますか？」

／＼静葉・正面近くで囁きます

「静葉と付き合ってくださいますよね？  
静葉と付き合ってくださいたら、  
もつと気持ちいい事しますよ？」

／＼奏・正面近くで囁きます

「奏だって負けません  
ほらぁ このおっぱい  
プロデューサーさんの  
好きにしているんですよ？」

／＼静葉・正面近くで囁きます

「静葉の身体だっていくらでも好きに  
できるんですよ？ お得ですよ？ ふふ」

／＼奏・正面近くで囁きます

「えー？ でもお  
奏の方が胸がおっきいしー…」

／＼静葉・正面近くで囁きます

「それなら 静葉の方が上手フェラを…  
それにー…」

／＼フェードアウト

／＼トラック5「アイドル二人の耳舐め手こき」

／＼環境音 撮影スタジオの音

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「プロデューサー お疲れさまです

今日こそ その お願いしますね？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふふー プロデューサーさん？

今日こそ決めてもらいますからねー？」

／＼SE 男性が困惑する際のもぞつく布音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「何がって…奏と静葉ちゃん

どっちとえっちするのが気持ちいいか…

ですよ」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「奏を選んでくれたら…

今日もいっぱい気持ちよくさせて

あげますよーんふふ ね？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「だから…今日こそ決めてください…」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「んう 煮えきらないですねー

んふー静葉を選んでくれたら…」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「はあむ んちゅ じゅるる こうして…」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「ちゅ くちゅ ちゅるる…」

んちゅ ちゅう… はぁ…

耳でも お口でも…

何でもしてあげますから…」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「んちゅ くちゅ…

ちゅるる ちゅっぱ ちゅぱ

くちゅ ちゅるる んっ はぁ…」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「ね？ お願いです…プロデューサー？

はぁむ…んちゅ ちゅ くちゅるる…」

／＼BGV 静葉 左耳舐め1

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふふ 奏も負けませんよ…はぁむ」

／＼BGV 奏 右耳舐め1

／＼BGVのみ 10秒程度

／＼BGV 奏 停止

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んはぁプロデューサーさん？ えへへ」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「耳のなか…奥の方まで…」

たぁぷり舐めてあげます…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「奥の奥… 鼓膜に近しいところから…」

ぜくんぶ…はあむ…んちゅ  
ずるるっ　じゅるるっ…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んはあ…はあ…ほら…」

プロデューサーさん？

おっぱい…触っていいんですよ？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「奏のおっぱいは…プロデューサーさんの  
好きにしているんですから」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「おっぱい触りながら…」

お耳で気持ちよくなってくださいね？」

／SE　胸を揉む肌音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「あんっ　んんっ…　えっち　なんだからあ  
そんなエッチな

プロデューサーさんにはあ

はあむ…」

／BGV　奏　右耳舐め1

//BGV 静葉 左耳舐め1 停止

// 静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んう … 奏ずるい…

んふう…プロデューサー…？  
プロデューサーはおっぱいよりもお…  
こっちの方が…」

//SE 静葉・ベルトを取る音

//SE 静葉がパンツを脱ぐ音

//SE 静葉がパンツを脱ぐ音

// 静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「よい しょつと… ふふ  
おちんちん 出しちゃいました…」

// 静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「ほら…静葉の手でされる方が…  
気持ちいいですね？」

// 静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「ほら プロデューサー？  
静葉がプロデューサーのおちんちん…  
シコシコ…してあげますね…」

//SE 静葉・セリフに合わせ

ゆっくりとした手コキ音

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「はぁ…んっ…んっ…ふっ

お…おっきい…

こんなに…してる…なんて…

プロデューサー…静葉の手コキ…

すきなんですね？」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「プロデューサー？」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「ふふ もっとしてほしいですか？」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「おちんちんの全部…

お手手でしこしこつてえ こすつてえ…」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「亀頭もカリも 裏スジにそつと触れて…

こりこりつてえ…

はぁむ はぁ んっ ちゅ じゅるる」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「んはぁ…ふふ…もちろん

お耳も忘れてないですよ？ はぁむ…」

//BGV 静葉 左耳舐め1

//BGV 奏 右耳舐め1 停止

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んはぁ… む〜！」

静葉ちゃんばかりに目がいつてる〜！  
奏のおっぱい 興味ないの？  
…そんなことないよね〜？」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「さっきから奏のおっぱい…

お手手でいっぱいじってるしね♪  
じゃあ静葉ちゃんに負けないように…  
奏も… しこしこしちゃおうかな？」

//SE 奏 セリフに合わせた  
ゆっくりとした手コキ音

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ んっ ふっ んっ ふぁ んっ  
んっ…ふふ〜？

二人にしこしこされて…  
ますます大きくなっちゃいましたね〜？」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「どうですか？ 気持ちいいですか〜？  
プロデューサー？ はぁむ…」

//BGV 奏 右耳舐め1



//BGV 静葉 左耳舐め1 停止

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「んふう…こうやって…くにくにつて

亀頭いじりされるのと…

プロデューサー気持ちいい？」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「こうやって…竿を

しゅっしゅつてこすられるのと…」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「プロデューサーはあ…んふう…

どっちがきもちいい…ですか？

はあむ…」

//BGV 静葉 左耳舐め1

//BGV 奏 右耳舐め1 停止

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「どっちもきもちいいです？

それよりも…

もっと強くしてほしいですか？

んふう はあむ…」

//BGV 奏 右耳舐め1

//BGV 静葉 左耳舐め1 停止

〃静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んふぁ…ダメですよ？」

もつとたくさん感じて…  
どっちの刺激でイっちゃうのか…  
確かめないと…」

〃静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「ほらぁ…プロデューサー？」

亀頭がビクビクって…静葉の手の中で  
暴れてますね？ ふふ 可愛い…」

//BGV 静葉 左耳舐め1

//BGV 奏 右耳舐め1 停止

〃奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「それなら ここだってもうすっごく  
太くなってますよね？」

〃奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「こんなにびんびんにして カリの部分も…  
すっごく太くなってる…」

〃奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「しゅっしゅっとするたびに  
ビクンってなって  
…はぁ… エッチだよぉ…」

〃奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「プロデューサーさん？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「おっぱい…触るだけじゃなくて…  
舐めてもいいんですよ…？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「いつもみたいに  
おっぱいチューチューしながら  
たつくさん奏で気持ちよくなつて  
くださいね？」

／SE 胸を舐める肌音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「あ…プロデューサーさん  
そんないきなり吸っちゃ…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「だ…ダメですよ…そんなことしたら…  
あんんっ… ふああ…  
か かんじちやいますう…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「あああっあ… んんっ  
ふああ… ひやあ！」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「もう… そんなわがままな人にはあ…  
こっちも…耳たぶ…ちゅーちゅー  
しちやいますから」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「耳たぶをお…はあむ…」

／BGV 奏 右耳舐め2

//BGV 静葉 左耳舐め1 停止

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「ほら プロデューサー？

おちんちんが…我慢汁で…

ぐちゅぐちゅになってますよ？

静葉の手…ベトベトです…」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「もう… ぞくぞくしちやいます…」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「静葉の手こき…気持ちいいんですよ？」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「シコシコされたり くにくにされるのが…

好きなんですよね？」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「ふふ わかってますから…」

大丈夫ですよ？

ちゃんと最後まで… 気持ちよくして

あげますからね？ もちろんんんも…

はあむ…」

//BGV 静葉 左耳舐め1

//BGV 奏 右耳舐め2 停止

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふぁ…んふふ おちんちん…こんなに

膨らんで…もう限界みたい…ですね？

なら…もっと 激しくしちやいますよ？」

//SE セリフに合わせ少し激しい  
手コキ音

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ んっ ふっ んっ  
んはぁ ほらぁ…プロデューサーさん？  
んっ んっ いっぱい 気持ちよく  
なっ て くださいね？」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「(こ)うして シコシコ  
んっ んっ されながら  
精液 びゅー びゅーって…」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「気が済むまで いっぱい出すの  
んっ ふっ んっ て  
手伝ってあげますからね…  
もちろん…お耳も…  
気持ちくして…はぁむ」

//BGV 奏 右耳舐め3

//BGV 静葉 左耳舐め1 停止

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「いつでも 何度でも…  
おっぱいも お手手もお口も…」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「おまんこだって… いっただって  
相手してあげちゃいますから…はぁむ」

//BGV 静葉 左耳舐め2

//BGV 奏 右耳舐め3 停止

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふぁ プロデューサーさん？ んっ

ふっ 奏と…付き合って くださいよお」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「こんな エッチで 可愛い子

んっ んっ な なんて…

そんなに いないん です からねえ？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「だから… ね？ プロデューサーさん？」

//BGV 奏 手ロキ中の吐息1 左耳元

//BGV 静葉 左耳舐め1 停止

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「んう プロデューサーは静葉と…

はあむ んちゅ

んはあ… はあ はあ

静葉と 付き合いたい ですよね…？」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「こーんなに んっ んっ

おちんちん おつきく

ギンギンして 我慢汁どろどろって…」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「精液を んっ ふっ

びゅーしたい…って」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「静葉が んっ ふっふっ

しこしこしてるから

こう なってるん ですもんね？

…プロデューサー？」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「静葉を選んでくれたら…

ずうっと おちんちん

空になっちゃうくらい…」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「毎日 精液作ったらすぐに…

体のどこにでも…出させてあげますよ？」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「お口でしたかったら飲んであげますし」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「おまんこで種付けセックスしたかったら…

ずうっと… おちんちん

はめはめさせてあげますから…」

／＼静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「だからあ…はあむ」

／BGV 静葉 左耳舐め2

//BGV 奏 右耳舐め1 停止

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んはぁ…んうー…だめえ…

静葉ちゃんだけじゃなくて 奏の手でも

気持ちよくなってください

プロデューサーさん？ はぁむ」

//BGV 奏 右耳舐め3

//BGV 静葉 左耳舐め1 停止

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「んはぁ プロデューサー…すき…です…

もう おちんちんの先っぽ

膨らんじゃってますね？」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「もう 出ちやいそうですか？

静葉と奏に耳舐め手こきされて…

でちやいます？」

//SE セリフに合わせ激しい手コキ音

//BGV 静葉 手コキ中の吐息」

//BGV 奏 右耳舐め3 停止

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「いいですよ はっ はっ… はぁむ

んちゅ くちゅる ちゅ ちゅ

ちゅるるる…」



／／奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「もうどっちで気持ち良いのかなんて…  
わからなくてもいいですよ？」

／／奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「思いつきり…」

気持ちよくなってくださいね？」

／／BGV 奏 手コキ中の吐息1

／／BGV 静葉 左耳舐め1 停止

／／静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「プロデューサー…気持ちよく  
気持ちよくなってください…」

／／静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「前みたい…：たっくさん濃厚なザーメン…  
出しちゃってください…」

／／静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んはぁ…すごいっ んっはっ  
手の中でおちんちんがびくびくしてる…」

／／BGV 静葉 手コキ中吐息1

／／BGV 奏 右耳舐め3 停止

／／奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ…ほら プロデューサーさん  
遠慮しないでください…」

／／BGV 奏 手コキ中吐息2

//BGV 静葉 手コキ中吐息2 停止

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「いいんですよ…がまんなんてしないで…」

//BGV 静葉 手コキ中吐息2

//BGV 奏 手コキ中吐息2 停止

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んっふっ はっふっ  
プロデューサーさんの んっ んっ  
濃いので…だ だしちゃってください…」

//BGV 奏 手コキ中吐息2

//BGV 静葉 手コキ中吐息2 停止

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「ほらっ ほらぁ…」

//BGV 奏 手コキ中吐息2 停止

(同時演技)

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます  
「せーの (同時)」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「せーの (同時)」

//SE 射精音

//SE 体に精液がかかる粘液音

(同時演技)

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「んっ！(同時)」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「きゃ(同時)」

//SE 弱い射精音

//SE 体に精液がかかる粘液音

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「んっ！ すっごい量っ んう」

//SE 胸に精液がかかる粘液音

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「プロデューサー？ 気持ちいいですか？…  
って聞くまでもないですよね」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「こんなに出してるんですから…」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「すっごい…えへへ 奏と静葉ちゃんの身体  
プロデューサーさんの精液で

どろどろですよ」

//SE 胸にかかった精液を舐めとる音

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「んう…プロデューサーさんの精液…

濃くておいしい…」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「ホント…すごく濃い…」

「こんなの舐めたらおかしくなりそう…」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「で…プロデューサーさん？」

「そろそろ決めてくださいよお」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「静葉たちのどっちと

付き合ってくれるんですか？」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「ほらあ」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「教えてくださいよお プロデューサー…」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「プロデューサーさん？」

//静葉・左耳元で声を出さずに囁きます

「プロデューサー…？」

//フェードアウト

／／トラック6「アイドル奏の授乳手こき」

／／環境音 女の子の部屋の春っぽい音

／／SE インターホン音

／／奏・正面遠くで話します

「はーい！」

／／SE 扉を開ける音

／／SE 扉を閉める音

／／SE 廊下を歩く音

／／奏・正面近くへ移動しながら話します  
(嬉しそうに演技)

「ん……あ！ プロデューサーさん  
いらっしやい！ お待ちしてましたー」

／／奏・正面近くで話します

「あっ そ…そうだった…

プロデューサーさん…は変ですよね…

もう…彼氏なんですから… えへへへ…」

／／奏・正面近くで話します

「あはあ…でも プロデューサーさんの事は  
プロデューサーさん…が

一番呼びやすいかも えへへ」

／／奏・正面近くで話します

「あ…どうぞ 上がってください」

//SE 靴脱ぐ音

//SE 廊下を歩く足音

//SE 扉を開ける音

//奏・正面近くで話します

「プロデューサーさん？」

あ あんまりじろじろ見ないで  
くださいね…はずかしいから…」

//奏・正面近くで話します

「ほ…ほらあ…」

だからあ…あんまみちや  
めっ！ ですよ？」

//奏・正面近くで話します

「もう…恥ずかしいなあ…」

//奏・正面近くで話します

「んふう…でも…こうして  
奏のお部屋に遊びに来てくれるの…  
すっごいうれしいです へへへ」

//奏・正面近くで話します

「さっ プロデューサーさん？  
どうぞ そのソファに  
座ってください？」

//SE 移動する際の布音

//SE 男性が移動する足音

／＼奏・左側近くへ移動しながら話します  
「ふんふーん♪」

／＼奏・左側近くで話します  
「んしょー…んふふ」

／＼奏・左側近くで話します  
「プロデューサーさん？  
ん？ えへへ  
呼んでみただけです」

／＼奏・左側近くで話します  
「んはぁ…でも…こうやって一緒にいると  
いま…恋人同士なんだなぁって…  
思っちゃいます」

／＼奏・左側近くで話します  
「恥ずかしいですけど…  
それ以上にうれしいです」

／／SE 男性が奏に近づく布音

／＼奏・左耳元へ移動しながら囁きます  
「あっ…プロデューサーさん？  
ち 近いですよ…」

／＼奏・左耳元で囁きます  
「んう…プロデューサーさん？  
今日は… なに…したいですか？」

／＼奏・左耳元で囁きます

「一緒にご飯食べたり…

一緒に出掛けてデートしたり…

お風呂に入ったり…

なんでもできますよ？

か…彼女ですから…えへへ…

／＼奏・左耳元で囁きます

「これから　ずう…と…

奏と色んな事　出来るんですよ？」

／＼奏・左耳元で囁きます

「奏を彼女にして良かったって

思ってもらえるように

奏…頑張りますね？

プロデューサーさん？　えへへ…」

／＼奏・左耳元で囁きます

「んっ…プロデューサー…さん…」

／SE　キスするために頭を近づける布音

／SE　キス音の際の布音

／＼奏・正面間近へ移動しながら囁きます

「は…む…んっ…　ん…」

んちゅ　ちゅ…　んはあ…」

／SE　キスの状態から離れる布音

／＼奏・左耳元へ移動しながら囁きます

「い…うして　キスするの…」

恋人同士のキスって感じがして…

今まで以上にフワフワしちゃいます…」



／＼奏・左耳元で囁きます

「はい…えへへ

大好きですよ？ プロデューサーさん？」

／＼奏・左耳元で囁きます

「んう…そ　それで？

プロデューサーさん？

今日は…なにしたいですか？」

／＼奏・左耳元で囁きます

「んふー　えっちですか？

んふふ…やっぱり…言うと思った

えへへ…えっちもいいんですけどお」

／＼奏・左耳元で囁きます

「今日はプロデューサーさんがくるって

聞いて　とっておきのおもてなしを

考えておきました」

／＼奏・左耳元で囁きます

「ちよつとそこへ奏のお膝に頭を

乗せてもらっていいですか？」

／SE　横になる布音

／＼奏・右耳元へ移動しながら囁きます

「ん…（移動）んふう…そうです

ありがとうございます」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふふー

これからあ…何をするか

わかりますか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「えへへ…今日 は…」

耳かき… 耳かきをしてあげます」

／＼SE 耳かき棒を取る音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「いつも大変なお仕事してる

プロデューサーさんに…」

奏が特別耳かきで たくさんの  
疲れを取っちゃおーっと

思ってたんですけど…

どうですかね？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「うれしい？ んふふ やった…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「それじゃ…お掃除しますね？

行きますよお？

まずは…耳の汚れ具合を  
見てみましょうか？」

／＼SE 耳を広げる肌音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「ん…んう…っと…」

おー…結構溜まってますね？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「プロデューサーさん…」

たまには耳のお掃除しないと  
ダメですよ？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「でも…これだけ溜まつてると…」

やりがいがありますねえ んふふー」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「では…」

／SE セリフに合わせ耳かきで

耳の穴の浅めを掃除する音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「こり こり… そーつと そーつと…

こりこり ぐりぐり…つと

あっ ちよつととれた… えへへ

耳のお掃除けっこう楽しいです♪」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「そろーつと お耳の中に…」

入れて… ぐりぐり…コリコリ…つと」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふう…プロデューサーさん？

痛くありませんか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふう…よかった…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「お耳もそうですけど 膝の感触で

ゆったりとリラックスしてくださいね？

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふーいいんですよ？」

もつとたくさん甘えても…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「なんたって 奏はプロデューサーさんの

…彼女ですから…ね」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「あ あんまり顔見ないでくださいよ…

恥ずかしいなあ…もう」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「ほ ほらっ！ 動かないでください

まだ途中なんですから」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「次は…奥の方…いきますね」

／＼SE セリフに合わせ耳かきで耳の穴の

深めを掃除するの音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「えいそいそって…

耳の中が鳴っちゃってますね？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「時々 びっくりするくらい

こそって音がして…

でも 気持ちいいかもしれないですね…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「どんだん耳の中で

音が通っていくようになっていつて…  
こうして…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに非常に小さく囁きます

「プロデューサーさん 大好きです♪」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「こんな風に ちょっつとの音も  
聞こえちゃったり… えへへ？  
なんでもないですよ♪」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふふ…プロデューサーさん？  
気持ちいいですか？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「んふう よかったあ…」

／SE 梵天を取る音

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます

「じゃ…さて 最後は梵天で…  
綺麗にしますね？  
いきますよー？」

//SE セリフに合わせ梵天を  
耳に入れる音

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ…んう…ん…んん…  
さっさっさつて… ふわふわが  
プロデューサーさんのお耳を  
きれいにしますよう？」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「たっくさんの汚れが  
心まで軽くしちゃいますね？」

//SE 梵天を引き抜く音

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「ほら？ こんなに…  
本当にお疲れ様です  
プロデューサーさん…」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んふふー よしっ！  
後は…残った細かいのは…こうやって」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
(息吹きかけ演技)  
「ふーっ…ふーっ…  
ふー…ふー…」

//奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「くすぐったいですか？ んふふ」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「もつとくすぐつたいこと  
してあげちやおつかなあ」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「はあ…む んちゅ ちゅくちゅくちゅ…  
ちゅ…ぱ…んふう…直接舐めて…  
はむ んちゅ くちゅる…  
きれいに 溶かしちゃいますね…？」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んちゅる くちゅる…  
ちゅぱちゅぱ…んちゅる…  
ちゅ…じゅるる…ちゅ ちゅ…ぱ」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んふふ…綺麗になった…」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「さて じゃあ次は反対の  
お掃除していきますね」

／＼奏・右耳元で声を出さずに囁きます  
「そのまま こっちに顔を向けてください」

／SE 反対を向くときの布音

／＼奏・左耳元へ移動しながら  
声を出さずに囁きます

「んっ…んう（移動する）  
はい…オッケーです  
大丈夫ですかプロデューサーさん？  
苦しくないですか？」

//SE 耳かき棒を取る音

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「はーい では 始めますね…」

//SE 耳かきで耳の穴の  
浅めを掃除する音

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「ああ…こつちもだいぶたまつてますね…  
こりこり しゅこしゅこ…つと  
んふふ…」

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「プロデューサーさん？  
気持ち…いいですか？  
えへへ♪ うれし…」

//SE お尻を揉む音

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「あうん…！ だ だめですよお…  
プロデューサーさん…」

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「もー…お…おしり触っちゃ…  
…あ…後でいくらでも触らせて  
あげますから…ね？  
だからあ…今は 耳かきに集中して  
ください ね？」

//SE 頷く布音



／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「あはぁ…えへ…はい

ありがとうございます

プロデューサーさん」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「じゃ 奥の方も入れますから

動かないでくださいね？ では…」

／＼SE セリフに合わせ耳かきで耳の穴の

深めを掃除するの音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「んう…しょ あ とれそ… よし ゴリゴ

リってしながら…

こぼさないように…つと よし…とーれた」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「んふう…どうですか？ 痛く…ないですか？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「あららららー… んふうー プロデューサーさん

すっかり気持ちよさそうな顔して…んふ

ー可愛い…」

／＼SE 梵天を取る音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「はい ではこちらも仕上げに 梵天で…きもちーくしてあげますね？ でえわ…」

//SE 梵天を耳に入れる音

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「さーっと ふわふわで汚れを落として…」

//SE 梵天を耳から抜く音

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
(息吹きかけ演技)

「ふう〜っ ふう〜っ」

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「…よし これで綺麗になりましたよ？」

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んふう…また ビクンってなりましたね…」

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「こつちも 仕上げてほしいですか？」

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「分かりました… じゃあ…  
舐め舐めして…あげます」

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「はあむ くちゅ くちゅ…  
ちゅ ちゅく… んぺ ぺろぺろ  
ちゅ んちゅ… ちゅくちゅく  
ちゅるるるっ…ちゅぱ」

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「はい…これでお終いです…  
いつでもしてあげますから その時は  
遠慮なく言ってくださいね？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「それでも 彼女…なんですからね？」

えへへへ♪」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んう？ あれ プロデューサーさん

なんか おちんちん膨らんでます？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「えへへ…おみみ舐められて  
興奮しちゃいましたか？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「じゃ…あ… 今日はこのまま…  
おっぱいあげながら  
シコシコしてあげますからね？」

／SE 服をまくる布音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ…しょ んふふ ほら…」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「プロデューサーさんのだいすきな  
奏のおっぱいですよー？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「どうぞ…ちゅーちゅーって  
してください？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「あっ んっ んう

んは ん…もう

本当におっぱい好きなんですね？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「そんなにがつつかなくても

このおっぱいはあ…プロデューサーさん  
だけのものなんですから…

いーっぱい 吸っていいですよ？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「つて…んっ あっ んっ んんっ…

えへへ もープロデューサーさん

可愛いです…♪」

／＼SE 移動する際の布音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「それじゃあ こっちもちやゝんとして  
あげないとですね？」

／＼SE パンツを脱がす布音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「よいしょっと…おわあ…」

／＼SE パンツを置く布音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「んふふ プロデューサーさんの…  
もうこんなに…おっきい」

//SE ペニスを指で押さえる肌音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「それじゃあ

おっぱいで顔をもみみしながら

おちんちん しこしこしちゃいますね？」

//SE セリフに合わせゆつくりと

手コキする粘液音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「よいしょ… ほくら？」

しこしこ…おっぱいで見えないままで…

しこしこされて…

余計に興奮しちゃいますねー？ へへへ」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「おっぱいの感触と

お手の感触で…

どんどん大きくなってきた…」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「しこしこ…しこしこ…つてするたびに

感じてるのが 手に伝わってきて…

んふふ 可愛い…」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「ほらあ…プロデューサーさん？

きもちーですかあ？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「おっぱいすいながら おちんちん

しこしこ…きもちいですねえー んふ」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「あはぁ なんか プロデューサーさん…  
赤ちゃんみたい♪」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「プロデューサーさん？  
赤ちゃんに戻りたいでちゅか？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んふふ いいこでちゅねー  
きもちいいでちゅねー」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「いつも頑張ってるいい子には  
ちやーんと奏ママが  
ご褒美あげまちゅからねー？

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「ちやーんと良い子にしてるなら  
こうしておっぱいとお手で…」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「しこしこしてあげまちゅからねー？  
うふふ♪」

／＼SE セリフに合わせ少し激しく手コキ  
する粘液音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ んっ んっ ふっ んっ  
んっ ほらほらほらー？

はぁ はぁ プロデューサーさん？  
我慢汁がぁ  
どろどろ出てきちゃってまちゅよー？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「んっ んっ ふっ ふっ ふっ んっ

どんだん 激しく して

いっちゃい まちゅよう？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「んふー プロデューサー さん？

んっ んっ ふっ ふっ

はぁ…こ このまま 白い ミルクも

出し ちやい まちようかねー」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「んっ んっ ふっ ふっ たまたまにい…

たーくさん たまった白いエッチなミルク

奏ママの お手手に んっ

だしちやいまちようねー？」

／＼SE セリフに合わせ

激しく手コキする粘液音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「んっ んっ ふっ はっ

ほら ほら ふっ んう

で まちゅよー？

んっ ふっ でちやい まちゅ よ？」

／＼SE 射精に向け激しく

手こきする粘液音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「んっ ふっ ふっ はっ はっ

んっ んっ んっ」

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「3… 2… 1…」

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「びゅー…」

//SE 射精音

//SE 精液がまかれる粘液音

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ！ んふっ んっ！ んっ！」

//SE 弱い射精音

//SE 精液がまかれる粘液音

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ！ んふう すごい…」

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んふふ…あーあーこんなに…  
いっぱいでまちたねえ…  
よく出来まちたねー

射精上手でちゅよー？」

//SE 弱い射精音

//SE 精液がまかれる粘液音

//奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「んっ…ふう…んふふ…

まだまだでちやいまちゅねー？  
良い子でちゅねー？」



／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます  
「いいでちゅよー？」

たまたまに残ってるの…ぜーんぶ  
びゅーびゅーしちやいまちようねー？」

／＼SE 弱い射精音

／＼SE 精液がまかれる粘液音

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「んっ んふう …はい♪  
よくできました♪」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「んふふ…気持ちよかったでちゅか？」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「んふふ…そうでちゅかぁ んふうー  
よかったでちゅねー」

／＼奏・左耳元で声を出さずに囁きます

「これからも…奏ママが…いつでも  
気持ちよくしてあげまちゅからねー  
んふふふ♪」

／＼フェードアウト

／＼トラック7「アイドル静葉の密着お風呂え  
っち」

／＼環境音 部屋の中で聞こえる春っぽい  
音

／＼SE インターホン音

／＼SE 扉を開ける音

／＼静葉・正面少し近くで話します  
「プロデューサー…

こ こんにちは…  
お おじやします…」

／＼SE 扉を閉める音

／＼静葉・正面少し近くで話します  
「はぁ… これが…プロデューサーの部屋…  
なんだか とてもいい雰囲気です…」

／＼静葉・正面少し近くで話します  
「プロデューサーの匂いが… します…」

／＼静葉・正面少し近くで話します  
「あ…すみませんじろじろと…  
彼氏の家に来る…なんて  
初めてだったので…」

／＼静葉・正面近くに移動しながら  
話します

「そ ともそも  
男性の部屋なんて来ることなんて…  
なかったくらいですから…」

//SE 男性が座るよう促し

座布団を叩く音

//静葉・正面少し近くで話します  
「あっ…ありがとうございます…」

//SE 座布団に座る布音

//静葉・左側近くに移動しながら  
囁きます

「んう…で…は

よいしょ…つと 横失礼します…」

//静葉・左側近くで囁きます

「横に座らせてもらっちゃいましたね…  
飲み物？ な なんでもいいですけど…」

//静葉・左側近くで囁きます

「プロデューサーとおそろいのものが  
いいです…  
一緒に同じものを 感じていたいです」

//SE お茶を出される音

//静葉・左側近くで囁きます  
「ありがとうございます いただきます…  
んっ…こく…んっ…んっ  
んっ…はぁ…美味しい」

／＼静葉・左側近くで囁きます

「ん…あの

そんなにみちや…恥ずかしいです

んう…でもこうやって

一緒にお部屋でまったりしていると

本当に 彼女にしてみらえたんだあ…

なんだか今更 そんな風に感じます」

／＼静葉・左側近くで囁きます

「あの…そういえば 奏が言っていました」

／＼静葉・左側近くで囁きます

「プロデューサーは 静葉ちゃんには

あんまり甘えないから

ちゃんと彼女らしく

甘えさせてあげてね…

なんていっていて」

／＼静葉・左側近くで囁きます

「だから その… 今日は…

甘えても…いいですか？」

／＼静葉・左側近くで囁きます

「は…はい…」

／＼静葉・左側近くで囁きます

「え？ 今日 ですか…？」

あの…はい…

もちろん泊まりのつもりです」

／＼静葉・左側近くで囁きます

「なんで…って… もう…

分かってるくせに…」

//SE 男性が静葉に抱き着く布音

//静葉・左耳元へ移動しながら囁きます  
「んっ あっ…(抱き付く)」

//静葉・左耳元で囁きます  
「あ ま ちよっと まって下さい…  
その…先にシャワーを…  
その後でなら…いくらでも…  
いいですから」

//静葉・左耳元で囁きます  
「だから… その 家で  
み 身だしなみは整えてきましたけど…」

//静葉・左耳元で囁きます  
「ほ ほこりっぽくなってますから…」

//SE 匂いを嗅ぐために近寄る布音

//静葉・左耳元で囁きます  
「なっ に 匂いなんて  
嗅がないでくださいっ！」

//静葉・左耳元で囁きます  
「…もう 彼女なんですから  
どこにも行ったりしないですよ？」

//静葉・左耳元で囁きます  
「だから 安心して下さい？ ね？」

//静葉・左耳元で囁きます  
「そ それじゃあ シャワー室  
借りていいですか？」

//SE 離れる布音

//静葉・左側近くへ移動するで話します

「は…はい…では

えっと…どちらですかね…」

//静葉・左側近くへ移動するで話します

「あ…あっち…ですか？」

//SE 廊下を歩く足音 二人

//SE ドアを開ける音

//静葉・正面少し近くへ移動しながら

話します

「はい」 ですね？

はい ありがとうございます

それじゃあ お借りしますね…」

//SE 脱衣所に入る足音

//SE 脱衣所の扉を閉める音

//静葉・正面少し近くで話します

「……？ どうして

ずっとそばにいるんですか？」

//静葉・正面少し近くで話します

(驚きながら)

「…一緒に入ろう？ そ そんなっ！

でも あのっ…

べ べつに 構いませんけど…

その… …はい」

//SE 静葉が服を脱ぐ布音

// 静葉・正面少し近くで話します  
「んっ…しょ…っつと(服を脱ぐ)」

//SE 男性がチャックを下ろす音

// 静葉・正面少し近くで話します  
「じゃ…じゃあ…入りましょうか？  
はっ…」

//SE かちやりと浴室のドアが開く音

//SE 浴室に入る音

//SE 浴室の扉を閉める音

// 静葉・正面少し近くで話します  
「恥ずかしいです…裸…」

あんまり見ないで下さい…」

// 静葉・正面少し近くで話します  
「まあ…いまさらですけど…」

恥ずかしいモノは…恥ずかしいんです…」

// 静葉・正面少し近くで話します  
「あんまり 奏みたいに…」

女性的に豊満なほうではないですし…」

// 静葉・正面少し近くで話します  
「ちよっと コンプレックスなんですから…  
身体つきが その なんていうか…」

／＼静葉・正面少し近くで話します

「え？ あ…

も もう大きくなってるんですか？

もう…プロデューサーは…

えっちなんですから」

／＼静葉・正面少し近くで話します

「プロデューサーの…

見るのも…これで何回目だろ…」

／＼静葉・正面少し近くで話します

「あ…はい お背中お流ししますね？

そこ 座ってください」

／＼SE 男性が椅子に座る音

／＼静葉・後ろ近くへ移動しながら

囁きます

「はい…これで大丈夫です…

まずは…頭洗ってあげますね？

目え つぶってください」

／＼SE 蛇口をひねりシャワーを出す湯音

／＼SE お湯を身体にかける湯音

／＼静葉・後ろ近くから囁きます

「大丈夫ですか？

シャワー熱くないですか？」



//SE 背中に満遍なくお湯をかける音

//静葉・後ろ近くから囁きます

「はい…んっ んう んっ

しょ…ふう ふう ふう…」

//SE シャワーを止める音

//静葉・後ろ近くから囁きます

「じゃあ 泡を…」

//SE ソープをボトルから出す音

//SE 泡立ってる音

//静葉・後ろ近くから囁きます

「じゃ…頭…洗いますね」

//SE 泡の手で頭を洗う泡音

//静葉・後ろ近くから囁きます

「はい んっ んう んっ っと

泡でたっぷり包んで…」

//静葉・後ろ少し近くで囁きます

「んっ んっ

プロデューサーの頭を触るなんて

初めてかもですね…」

//静葉・後ろ近くから囁きます

「エッチなところは…」

お互い触ってばかりなのに…

ふふ なんだか かえって新鮮です…」

／＼静葉・後ろ近くで囁きます

「わしゃわしゃやってしてあげますね？」

ちゃんと洗わないと

汗や汚れが落ちないですから…」

／＼静葉・後ろ近くで囁きます

「わし わし… わっしや わっしや…

ごしごし ごしごし…」

／＼静葉・後ろ近くで囁きます

「んっっしょ んっしょ…

わしわし わしわし…」

／＼静葉・後ろ近くで囁きます

「生え際も そのまま耳も…

泡で洗っちゃいますね？」

／＼静葉・後ろ近くから囁きます

「ちゃんと耳の裏も…綺麗に…」

／＼SE 泡の手で右耳裏を洗う音

／＼静葉・右後ろ側近くへ移動しながら

囁きます

「右耳を…」

／＼静葉・右後ろ側近くで囁きます

「わし わし…わし わし…

もこもこの泡と手で撫でられて…

気持ちいいですか？」

//SE 左へ移動する泡音

//静葉・左後ろ側近くへ移動しながら  
囁きます

「ふふ なら こっちもです」

//SE 泡の手で左耳の裏を洗う音

//静葉・左後ろ側近くで囁きます

「左耳を… すりすり…」

「いしいし… いしいし… っと」

//静葉・左後ろ側近くで囁きます

「意外と洗い忘れちゃうところなので  
よく 洗っておきますね？」

//静葉・左後ろ側近くで囁きます

「いし いし… んっ っと

んふう んふう…」

//静葉・右後ろ側近くに移動しながら

囁きます

「右耳も もう一度…」

//SE 泡の手で右耳を洗う音

//静葉・右後ろ側近くで囁きます

「いしいし… いしいし… っと」

//静葉・後ろ近くに移動しながら

囁きます

「んふう はい これでOKです…」

//SE 蛇口をひねりシャワーを出す湯音

// 静葉・後ろ近くで囁きます

「じゃあ 流しますから  
目をつぶってください」

//SE お湯を頭にかける湯音

//SE シャワーで洗い流す湯音

//SE シャワーを止める音

// 静葉・後ろ近くで囁きます

「次は カラダを洗いますね…」

//SE ソープをボトルから出す音

//SE 泡立ってる音

// 静葉・後ろ近くで囁きます

「泡を…んふう あの  
プロデューサー…  
身体で洗ってほしいですか？」

//SE 胸に泡をつける音

// 静葉・後ろ近くで囁きます

「いっうやって…泡を胸に付けて…  
洗ってあげます…」

//SE セリフに合わせ泡の体で  
身体を洗う泡音

//静葉・右耳元へ移動しながら囁きます  
「ぎゅー…えへへ」

なんだか 恋人みたいですね…  
うれしいなあ… それじゃあ  
動きますね？」

//静葉・右耳元で囁きます

「んっ んっしょ… 泡をたくさんつけて…  
ごし ごしって… よい しょ…  
よい っしょ…」

//静葉・右耳元で囁きます

「んっ んっ どうですか？  
んふう…当たってるの分かりますか？」

//静葉・右耳元で囁きます

「な 何って…おっぱいですよ…  
失礼ですねプロデューサー…」

//静葉・右耳元で囁きます

(すねるように演技)  
「少し…小っちゃくても…  
ちゃーんとあるんですからね？」

//静葉・右耳元で囁きます

(いやらしく誘うように演技)  
「ほーら？ ぷにぷにのおっぱい…  
スポンジなんかよりずっと…  
えっちで きもちいいですかね？」

〃静葉・右耳元で囁きます

「うふふ すっかり興奮してるの  
ちゃーんと わかりますよ？」

〃静葉・後ろ近くに移動しながら囁きま  
す

「そのままゆっくり… 右腕を…挟んで…」

〃SE 泡の胸で右腕を洗う音

〃静葉・右耳元で囁きます

「よいしょ よいしょ…  
おっぱいとお腹で ぜーんぶ…  
洗っちゃいますね？」

〃静葉・右耳元で囁きます

「腕全体を…静葉で包んじゃいます…」

〃SE 濡れた秘部を弄られる音

〃静葉・右耳元で囁きます

「んんっ!？  
ちょ ちよつとプロデューサー!？  
い いきなり指で… 触るのはあ…  
ダメ ですよお…」

〃静葉・左耳元へ移動しながら囁きます

「もう 今度は左腕ですね…」

〃SE 泡の胸で左腕を洗う音

／＼静葉・左耳元で囁きます

「ふふ よいしょ よいしょ…

お腹もおっぱいも

ふわふわ ぷにぷに…で」

／＼静葉・右耳元で囁きます

「気持ちいいでしょ？

ふわふわの体で…

ぬるぬる密着されて… ふふ」

／＼静葉・右後ろ側近くで移動しながら

囁きます

「次に…足もちゃんと…

洗ってあげますね？」

／＼SE 泡の胸で右足を洗う音

／＼静葉・右後ろ側近くで囁きます

「こうして上半身全体で… ぎゅ…って♪」

／＼静葉・右後ろ側近くで囁きます

「右足を抱きしめられながら…

泡で包まれて… ごし ごしって…」

／＼静葉・右後ろ側近くで囁きます

「ふふふ おちんちんが

すっかりびくびくしてますね？

目の前にあるから

よく観察出来ちゃいます…♪」

／＼静葉・左後ろ側近くで移動しながら

囁きます

「それじゃあ 左足も…」

//SE 泡の胸で左足を洗う音

//静葉・左後ろ側近くで囁きます

「ぐし ぐし… すこし痙攣してます？」

//静葉・左後ろ側近くで囁きます

「そんなに感じてるんですか？」

ふふ 変態さんですね？

足をいじられて感じるなんて…

エッチですよ？プロデューサー？」

//静葉・左後ろ近くで囁きます

「はい 完了です」

//SE 抱き付く際の泡音

//静葉・右耳元へ移動しながら

声を出さずに囁きます

「つぎはあ…んしょ(抱き付く)

お待ちかねの…

おちんちん…ここも…洗いますね？」

//SE ゆっくりと泡の手でペニスを

しごく手こき音

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「もうすっかり大きくなった

このおチンチンを…

この胸で 包んで…

あわあわにして…」

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「ぐし ぐし… ぐし ぐし…」



／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「気持ちいいですか？ プロデューサー？」

ふふ 聞かなくても分かりますよ？」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「んっ んっ あ…だんだん

おっきくなってきました…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「だめですよ？」

ただ洗ってるだけなんですから…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「こんなにおっきくしちゃ…」

まだ 洗ってるだけなんですから…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「エッチな事じゃないんですからね？」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「いし いし… 体を密着させて…」

いし いし…」

／＼静葉・後ろ近くへ移動しながら

囁きます

「はい これでおしまいです」

//SE 泡の手でペニスをしごく音 停止

//SE シャワーを取る音

//SE 蛇口をひねりシャワーを出す湯音

〓静葉・後ろ近くで囁きます

「じゃあ シャワーで泡を流しますね？」

//SE シャワーで洗い流す湯音

〓静葉・後ろ近くで囁きます

「んっ んう んっ…んっ んうっ」と

//SE シャワーを止める音

〓静葉・後ろ近くで囁きます

「はい…これでお終いです…」

〓静葉・後ろ近くで囁きます

「え？ …んふう

おちんちん…勃起させられちゃって…  
我慢出来ないですか？」

〓静葉・後ろ近くで囁きます

「でも…えつちな事はお布団で…」

//SE 右耳元へ移動する肌音

〓静葉・右耳元へ移動しながら囁きます

「んう…布団まで我慢出来ないですか？」

〓静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「分かりました…じゃ…プロデューサー？

このまま…お風呂で

しちゃいましょうか…」

〓静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「だ 大丈夫ですよ…静葉も…

もう我慢出来なくて…ほら…」

〓 静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「おまんこ…濡れてきちやつてますから

プロデューサー…そのまま…  
座っていてください」

〓 静葉・正面近くへ移動しながら  
囁きます

「はい…では んっ(移動)」

//SE 男性が移動する足音

〓 静葉・正面近くで囁きます

「静葉の事…

抱っこして…えっち…させてください」

//SE 抱き付く肌音

〓 静葉・右耳元へ移動しながら囁きます  
「プロデューサー…んう(抱き付く)」

〓 静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「入れちゃいますよ…んう」

//SE ペニスを徐々に挿入していく粘液  
音

〓 静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「んあっ… きたあ…プロデューサーの…  
おっきなおチンチン…」

〓 静葉・右耳元で声を出さずに囁きます  
「だめ…これ…声…出ちゃう…」

//SE ペニスを奥まで挿入する音

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「んあ あはあ…

んっ んっ んんんっ…！」

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「ふーっ…ふーっ…ふーっ…

恥ずかしい…です… よお…」

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「エッチな声なんて

プロデューサーでも 恋人でもお…

聞かせたくないじゃ ないですかあ…」

//SE セリフに合わせゆつくりと

ペニスを挿入する粘液音

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「んう そ そんなに大きいままで

おマンコぐちゅぐちゅしないでえ…

くださっ んう んっ はっ はっ

声出ちやう…からあ… あんんっ…」

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「ブ プロデューサー？

声 我慢するからあ…」

//静葉・右耳元で声を出さずに囁きます

「耳舐め…させてください」

／＼耳舐め

／＼静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます  
「んっ…はぁむ んちゅ んう んう」

／＼SE セリフに合わせ少し激しくする  
ペニスを挿出する粘液音

／＼静葉・右耳元で声を出さずに  
喘ぎます

「んっ！ ひっ 動かしちゃ…く んっ  
んっ ふっ んっ ふぁぁ あっ…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます  
「んふっ はむ ちゅ じゅる んっ ちゅ  
じゅるる ちゅ ちゅ  
んっ ちゅ ちゅ  
じゅる じゅるる  
れおれおれお…ちゅ」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます  
「あふう んっ！ んむう んちゅ  
ちゅ くちゅる… はぁ あううんっ  
んっ んちゅる ちゅる  
ちゅ…じゅる ちゅ」

／＼静葉・右耳元に移動しながら  
声を出さずに囁きます  
「プロデューサー…すきっ…  
んっ あっ プロデューサーの事  
大好きっ んっ」

//SE 挿出を徐々に激しくしていく

//静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「あっ んう こえっ

だめっ 抑えられないっ」

//静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「あっ ああはう うあ はうっ んっ」

//静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「んっ くっ ふっ んっ んっ

す すごいのおっ…

プロデューサーの んっ んっ

おちんちんう… 感じすぎちゃ…んっ」

//静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「んう んっ はっ はっ んっ

す すごいよお…

はあむ んちゅ ちゅくちゅく…」

//静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「んちゅ じゅる ちゅ ちゅ

じゅる ちゅ

はむ んちゅ ちゅ

じゅるる ちゅ ちゅ

はあ も もう… ダメ ですう…っ」

//SE セリフに合わせ激しくペニスを

挿出する粘液音

//静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「あっ んっ！ ふっ ふっ」

〃静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「あ あ あんう んう んっ んっ

イク？ イっちゃいますか？

いいですよ… わ 私もお…っ

一緒に… んっ んあ ああっ

一緒にいつ！」

〃SE 射精に向け激しくする挿出音

〃静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「んっ あっ んっ ふっ ふっ ふっ

んっ くっ ふっ んっ んっ！

んっ んっ あっ あっ んっ

くっ くっ んっ」

〃SE 射精音

〃SE 精液が零れる粘液音

〃静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「んんっ！ んっくくく…」

〃静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「んう… んふう ででてるう…

中にい…」

〃静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「はあ はあ…すごい…

まだ中で ドクドク…いつてます」

〃静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「プロデューサー…

はあ はあ はあ…ふう…

…大好きです…んう…」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます  
「んふふ」

ありがとうございますプロデューサー」

／＼静葉・右耳元で声を出さずに喘ぎます

「これからも 静葉がいつぱい気持ちよく  
してあげますね？」

／＼フェードアウト



■トラック3

//BGV 奏 右耳舐め1

『ぬちゅ えろん…んっ ちゅ ぐちゅ  
ろろ… ぐぷぐぷぐぷ んじゅ  
ろろろろろ…んぐちゅ』

『ぬるるる ぐちゅる  
るるるるるろ…んちゅ  
じゅるる ぬちゅ っぷ』

『ほむっ んっ じゅるる…ぐちゅ  
ぬっぽ ぬりゅ ぬりゅ  
ぬぽぽ ちゅぷい んはあ  
はは…はあ はあ んっ…はあむ』

『んちゅ れおれおれお…ん はむ  
ろぐろぐ ぐぷぐ ぐちゅるる  
んちゅ じゅる ろーろーろー…  
れおれおれお…ちゅ』

//BGV 奏・挿入中の吐息1 右耳元

『んっ はあ はあ ふう ん  
んう はあ はあ ふっ ん んう…』

『はあ はあ はあ ふう ん  
ん…んう んはあ はあ ん  
ふ ふう ふう ふう は』

『んっ あ はあ はあ ふう  
ぬ んう んはあ はあ ふー…』

//BGV 奏・挿入中の吐息2 右耳元

『んっ ふっ あっ んっ んっ  
あっ あっ んう くっ  
んっ んっ んっ  
んう んっ く はあ はあ はっ』

『んんっ！ んっ  
んあ はっはっ はっ  
ふっ ふっー んんっ あ んう んあ  
あっ んっ んう んっ くっ あっ  
んう』

『はっ はあ はあ ふっ んっ あ  
んふっ んう んお う っく あ  
はあ はあ はあ  
ふー ふー んっ んっ んう  
あ…あ う んう んふう』

//BGV 奏・すまた中の吐息1 右耳元

『んっ く あ…はあー はーっ  
ふっ んっ んはあ はーっ はーっ  
はーっ』

『んっ あ はあ はあ ふっ  
んう はーっ はーっ はーっ』

『んう はあ はあ ふう ふっ ふっ  
ん…はあ ああ はあ はあ…』

//BGV 奏・すまた中の吐息2 右耳元

『んう ふっ はっ はっ ふっ んっ  
んくっ くふふ んっ  
んあ はっ はっ  
んっ んあ はっ  
くっ くっ んっ んっ』

『あっ んはっ  
ふっ ふっ くっ くっ  
んっ んっ んっ あっ くっ きひっ  
んっ んあ はっ ふっ ふっ んっ

『んっ あっ はあ はっ くっ  
はっ はっ はっ ふっ んっ んん』

//BGV 静葉 左耳舐め 1

『んちゆる じゆる  
んちゆ ぬろぬろぬろ  
くぽくぽくぽ はあむ  
んちゆ じゆる ぐぽぐぽ んっ  
じゆるるるる…んちゆ  
れおれおれおれお』

『んはあ んぐっ はむ  
んちゆ んっ んっ  
んじゆるる はむ れおれおれおれお…  
んちゆ っぽ  
んちゆ はむ んっ んっ  
ちゆ じゆるる じゆる』

『れお ろろろろろ…んちゆ  
じゆる んちゆ はむ んちゆ  
れおれお…』

『じゆる ぐぶ…ぐぶ…んちゆ  
じゆる んちゆば んちゆ  
くぽくぽくぽ  
んちゆ じゆる んっ  
ぬらあ んちゆ じゆる』

//BGV 静葉 オナニー中吐息1  
左耳元

『んあ あんっ  
んっ くっ んっ あんっ  
あはっ はっ あっ あっ  
んう んっ』

『あんっ んう んあ  
あんっ あ ふっ  
んっ くっ んああ はっ はっ』

『んくっ んっ はあ  
あ んっ んっ んうあ  
はあ はあ んく んう あっ  
んんっ あっ ふっ ふっ んっ』

//BGV 静葉・挿入中の吐息1 左耳元

『ん…んう んはあ はあ ん  
ん んう はあ はあ  
ふう んう はあ』

『んっ んう んはあ はあ  
ふう んう んう あ はあ』

『ふう ふう ふう ふう んう  
あ はあ はあ ふう ん ふう んう  
ん…あ はあ はあ はあ』

//BGV 静葉・すまた中の吐息1

左耳元

『んっ しょ んう んう あ  
えへ んっ ふっ ふっ んう ん』

『んう あ はあ はあ ふう んう  
んふ んっ あ はあ はあ』

『んくっ んっ あ はあ はあ ふう  
んんう ん んあ はあ んっんっ』

//BGV 静葉・すまた中の吐息2

左耳元

『んはあ あっ んっ あん  
ん くっ あっ はっ んう あん  
んふ んっ あんっ』

『んくっ んっ あ あふっ  
んっ んんっ んう はっ はっ  
うっ んっ んっ あ あっ はあ』

『くっ んう あっ はあ はっ  
んっ あっ んう んあ はっ はっ  
んっ んっ ああ んっ』

■トラック4

//BGV 奏 右耳舐め1

『ん ぐくん ぐふ んっ

ぐふ ぐふ…ぐばあ

あ…はあ はあ はむ じゅるる

にちゅ ぐちゅ…んっ

じゅる ん ちゅ じゅる

じゅふ…じゅふ じゅばあ』

『んじゅる じゅるるる…んちゅ

れおれおれお…んちゅ

じゅるるる ちゅ ちゅば…

じゅる はあむ』

『れお ろろろろろ…んちゅ

じゅる んちゅ はむ んちゅ

れおれお…』

//BGV 奏・パイズリ中吐息1

正面近く

『んっ ふっ あっ んっ んっ  
あっ あっ んう くっ  
んっ んっ んっ  
んう んっ く はあ はあ はっ』

『んんっ！ んっ んあ  
はっはっ はっ ふっ ふっー  
んんっ あ んう んあ あっ  
んっ んう んっ くっ あっんう』

『はっ はあ はあ ふっ んっ あ  
んふっ んう んお う っく  
あ はあ はあ はあ  
ふー ふー んっ んっ んう  
あ…あ う んう んふう』

//BGV 静葉 フェラ1 正面近く

『ぐちゅ ちゅる んちゅ  
れおれおれお…ちゅー…ぽ  
んちゅ ちゅ はむ  
れーお れーお れーお…』

『んっ ちゅ じゅる  
んっ ちゅー…れおれおれお  
はあむ ぐふ…ぐっふ じゅぽ じゅぽ  
んはあ…ごくん…』

『んっ ちゅ じゅる んっ はあむ  
じゅぽぽぽ…んふっ…ごくん  
はあむ んぐ じゅ ぐちゅぐちゅ』



//BGV 静葉 手こぎ中吐息1 左耳元

『ん…んう んはあ はあ ん  
ん んう はあ はあ ふう  
んう はあ』

『んっ あ んう んはあ はあ  
ふう んう んう あ はあ』

『ふう ふう ふう ふう んう  
あ はあ はあ ふう ん ふう んう  
ん…あ はあ はあ はあ』

//BGV 静葉 手こぎ中吐息2 左耳元

『んふっ あ んっ んっ んふ んっ  
んっ くっ ふっ ふっ んっ んっ  
ふっ んっ はあ はあ ふっ んんっ』

『んあ はっ はっ ふっ くっ んっ  
んっ ふっ ふっ ふっ んう んっく  
んっ んっ んっ ふっ くっ』

『んっ はっ んっ ふっ ふっ んっ  
んっ んっ んんっ んあ ふっ  
んん んっ』

//BGV 静葉 左耳舐め1

『んちゅ じゅる ぐちゅ  
れおれおれお

んちゅ じゅるる ちゅ んはあ はむ  
んちゅ ちゅ じゅるる ちゅ』

『んちゅ じゅるる ちゅ んちゅぷ  
じゅるる ちゅ ぐちゅうるる ちゅ  
ちゅぽ んう ちゅ じゅる ちゅ』

『じゅるる ちゅ じゅるる  
れおれおれおお…

んはあ ちゅ じゅるる んちゅ  
ぐちゅぐちゅる…ちゅ』

//BGV 奏・フェラー1

『ぐちゅ ぐぽ ぐぽ んちゅ

じゅるる ぐぽ んっ ちゅ ちゅ

じゅるる ちゅ ぐぷぐぷぐぷ んちゅ』

『ちゅ じゅるるる

ぐちゅるる ぐちゅ

ぐぽぐぽぐぽ…んはあ

はあむ ちゅちゅるる』

『ぐちゅるる ちゅ ぐちゅ

ぐちゅる んぐ んぐ

んぐぷ ちゅ じゅるる じゅう

ちゅ れおれおれおお…じゅる』

■トラック5

//BGV 奏 右耳舐め1

『ぐちゅ ちゅる んちゅ  
れおれおれお…ちゅー…ぽ  
んちゅ ちゅ はむ  
れーお れーお れーお…』

『んっ ちゅ じゅる んっ  
ちゅー…れおれおれお  
はあむ ぐぷ…ぐっぷ  
じゅぽ じゅぽ んはあ…ごくん…』

『んっ ちゅ じゅる んっ はあむ  
じゅぽぽぽ…んふっ…ごくん  
はあむ んぐ じゅ ぐちゅぐちゅ』

//BGV 奏 右耳舐め2

『ぬちゅ えろん…んっ ちゅ ぐちゅ  
ろろ… ぐぷぐぷぐぷ んじゅ  
ろろろろ…んぐちゅ んちゅる  
ぬろぬろぬろ』

『ぐちゅ じゅ ぬろぬろぬろあ…  
んじゅ じゅるんっ んー はあむ  
ぐちゅる…ぐちゅちゅ…ぷ』

『れおれおれお んちゅ  
じゅる んちゅる  
じゅる ちゅぬろぬろぬろ んっ  
んちゅ じゅる くっぷ んちゅ』

//BGV 奏 右耳舐め3

『じゅるる じゅっぱ じゅぽぽ じゅる

んちゅ じゅる ちゅ ぐちゅるる

ちゅぽ じゅるる ぽっ じゅぽぽ』

『じゅる ちゅ ぽ じゅるるっぱ

じゅっぱ じゅぽ じゅぽ じゅぽ

ちゅ ちゅるる っぱ じゅるる

じゅぽ』

//BGV 奏 手コキ中の吐息1 右耳元

『んふっ んは ふっ

んっ んふ んんっ

んっ んっ ふう ふう んっ

ふっ んっ はぁ はぁ ふっ んんっ』

『んぁ はっ ふっ くっ んっ

ふう ふう んっ ふっ んう んつく

んっ ふっ くっ』

『んはっ あっ んっ ふっ ふっ は

あっ んっ んんっ はぁ ん んっ』

//BGV 奏 手コキ中の吐息2 右耳元

『んう んっ ふう ふう はぁ はぁ

んっ んう はぁ はぁ ふっ んう』

『んっ はぁ はぁ ふう ふう

んう はぁ はぁ ふう んう んっ

はぁ はぁ んう んっ んっ ふっ』

//BGV 静葉 左耳舐め1

『んちゅ ちゅ ぬろぬろぬろ んっ  
ちゅ じゅるる んちゅ る ぬろっ  
んっ ふっ んちゅる じゅるる』

『ぬちゅる んちゅる んちゅ じゅる  
んっ ぬるぬる…んちゅ じゅるる  
ちゅぽ』

『ぬるぬる んぐっ ちゅるる こくん  
んっ ちゅる じゅるる んちゅ  
じゅる ぬちゅる』

//BGV 静葉 左耳舐め2

『れれれれれれれ…ちゅー  
んっ ちゅる  
んっ ちゅ ちゅ ちゅ…ぷ んはあ…』

『ぬろぬろぬろ  
んぐちゅ ろろろろろ…  
れお…ぬるぬる ぐちゅる  
ぬちゅ ぬちゅる  
れろおお ぬろぬろ…』

『んふう んちゅ ぐちゅるる  
ぬちゅ ろろろろ  
はあむ んちゅ ちゅ  
じゅる んちゅる…』

//BGV 静葉 手コギ中吐息1 左耳元

『ふう ふう ふう ふう んう  
ふう んう あ はっ はっ  
あっ あっ んう んっ』  
ん…あ はあ はあ はあ』

『んふっ あ あっ んっ んんっ  
んっ くっ んっ ふっ んっ んっ  
ふっ んっ はあ はあ んっ んんっ』

『んあ はっ はっ ふっ くっ んっ  
んっ あっ あっ ふっ んう んっく  
ふっ あっ んっ ふっ くっ』

//BGV 静葉 手コギ中吐息2 左耳元

『んっ ふっ はあ はあ ふっ  
ふう ふう ふう ふう んう  
あ はあ はあ ふう ん』

『んう はあ はあ ふう ふっ ふっ  
ん…はあ ああ はあ』

『あ はあ ふう んっ んう はあ  
はあ ふ んう はあ はあ  
ふっ んう  
はあ はあ』